

# 港区ごみ排出実態調査 報告書 (平成 30 年度)

平成 31 年(2019 年)1 月

港 区

# 目次

<b>第1章 調査概要 .....</b>	1
<b>1 調査の目的 .....</b>	1
<b>2 調査内容 .....</b>	1
(1) 組成分析調査.....	1
(2) 排出原単位調査.....	1
<b>3 調査方法 .....</b>	2
(1) 調査フロー .....	2
(2) 調査対象 .....	3
(3) 調査対象地域.....	3
(4) 調査期間.....	3
(5) 調査スケジュール .....	4
(6) 調査実施場所.....	4
(7) 組成分析調査の調査方法 .....	5
(8) 排出原単位調査の調査方法.....	7
<b>第2章 組成分析調査結果.....</b>	8
<b>1 可燃ごみ .....</b>	8
(1) 平均組成.....	8
(2) 住居形態別組成.....	9
(3) 適正排出状況.....	10
<b>2 不燃ごみ .....</b>	11
(1) 平均組成.....	11
(2) 住居形態別組成.....	12
(3) 適正排出状況.....	13
<b>3 資源 .....</b>	14
(1) 平均組成.....	14
(2) 住居形態別組成.....	15
(3) 適正排出状況.....	16
<b>4 資源プラスチック .....</b>	17
(1) 平均組成.....	17
(2) 住居形態別組成.....	18
(3) 適正排出状況.....	19
<b>5 厨芥類 .....</b>	20
(1) 厨芥類の平均組成 .....	20
(2) 厨芥類の住居形態別組成 .....	20
(3) 未使用食品調査 .....	21
<b>6 可燃ごみの三成分.....</b>	25

<b>7 事業系ごみ</b> .....	<b>27</b>
(1) 可燃ごみ .....	27
(2) 不燃ごみ .....	28
(3) 資源プラスチック .....	28
<b>第3章 組成分析調査写真</b> .....	<b>29</b>
<b>1 異物混入写真</b> .....	<b>29</b>
(1) 可燃ごみへの混入物 .....	29
(2) 不燃ごみへの混入物 .....	30
(3) 資源への混入物 .....	30
(4) 資源プラスチックへの混入物 .....	31
<b>2 未使用食品の写真</b> .....	<b>32</b>
<b>3 事業系ごみの写真</b> .....	<b>35</b>
(1) 排出状況 .....	35
(2) 異物混入写真 .....	35
<b>第4章 排出原単位調査結果</b> .....	<b>36</b>
<b>第5章 考察</b> .....	<b>38</b>
<b>1 可燃ごみについて</b> .....	<b>38</b>
(1) 厨芥類と紙類について .....	38
(2) プラスチック類について .....	38
(3) 不燃物の混入について .....	39
<b>2 不燃ごみについて</b> .....	<b>39</b>
<b>3 資源について</b> .....	<b>40</b>
<b>4 資源プラスチックについて</b> .....	<b>40</b>
<b>5 厨芥類・未使用食品と食品ロスについて</b> .....	<b>41</b>
<b>資料編</b> .....	<b>43</b>

# 第1章 調査概要

## 1 調査の目的

本調査は、港区内から発生し資源・ごみ集積所（以下「集積所」という。）に排出される家庭系ごみ等について、ごみ質及びごみ量の調査を行い、得られたデータを整理・分析することによって、ごみ、資源の分別状況等の実態及び排出地域特性等を総合的に把握し、ごみの減量化、資源の再生利用等の推進を図る上での基礎資料を得ることを目的とします。

なお、得られた調査結果については、港区一般廃棄物処理基本計画の進捗管理を行う上での基礎資料としても活用します。

## 2 調査内容

過去の港区の調査内容を踏まえ、ごみの排出実態（ごみ組成・排出原単位）の経年的な変化を把握するとともに、現状の排出実態について把握が可能となる調査内容としました。

### （1）組成分析調査

資源とごみの中の厨芥類、紙類、プラスチック類、ガラス類、金属類等の組成を調査し、厨芥類・未使用食品については詳細な調査を行いました。

あわせて、可燃ごみの三成分（水分、灰分、可燃分）についても測定しました。

### （2）排出原単位調査

家庭から排出される1人1日当たりの資源とごみの量（以下「排出原単位」という。）を調査しました。

### ③ 調査方法

#### (1) 調査フロー

以下のフローにて実施しました。

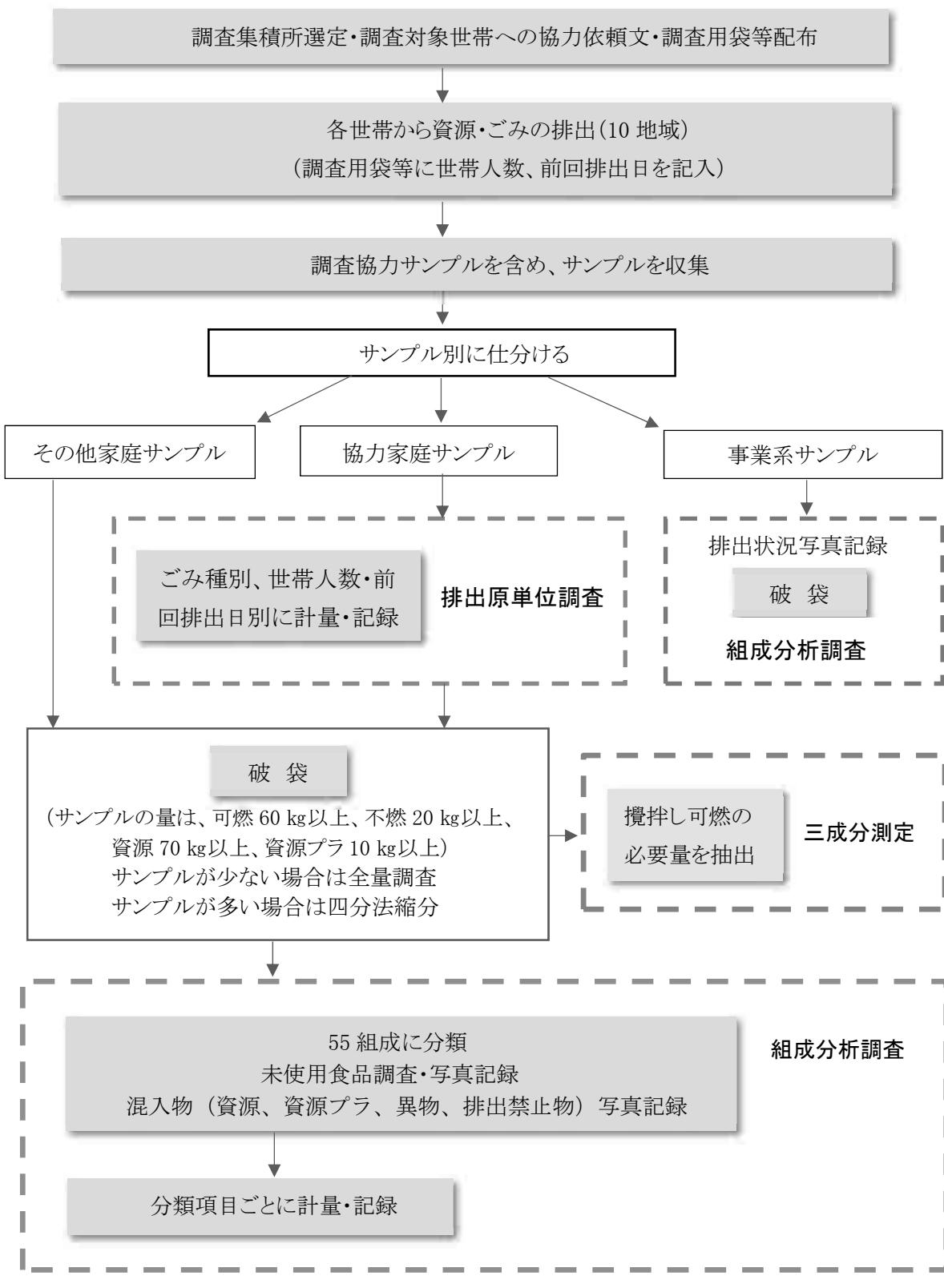


図 1-1 調査フロー

## (2) 調査対象

集積所に排出される「可燃ごみ」・「不燃ごみ」・「資源（古紙、びん、かん及びペットボトル）」・「資源プラスチック」を対象として、組成分析調査及び排出原単位調査を行いました。

事業系ごみ（事業系有料ごみ処理券が貼られているもの）及び事業系有料ごみ処理券が貼られていないくとも事業系ごみと判断されるものは別途分類し、事業系ごみとして組成分析調査を行いました。

## (3) 調査対象地域

調査対象地域は前回調査と同様の 10 か所とし、過去の調査結果との比較を行うことを考慮しました。調査対象地域は以下のとおりです。

表 1-1 調査対象地域

地域名	地域特性	対象集積所数	総合支所
A 南青山1丁目	戸建住宅	5 か所	赤坂
B 高輪1丁目	戸建住宅	6 か所	高輪
C 三田1丁目	集合住宅（管理良好）※1	1 か所（集合住宅 1 棟）	芝
D 芝2丁目	集合住宅（管理良好）※1	1 か所（集合住宅 1 棟）	芝
E 麻布十番4丁目	集合住宅（一般的管理）	1 か所（集合住宅 1 棟）	麻布
F 芝浦3丁目	集合住宅（一般的管理）	1 か所（集合住宅 1 棟）	芝浦港南
G 三田5丁目	単身集合	1 か所（集合住宅 1 棟）	高輪
H 海岸3丁目	単身集合	1 か所（集合住宅 1 棟）	芝浦港南
I 東麻布1丁目	住商混合	4 か所 ※2	麻布
J 赤坂9丁目	住商混合	3 か所 ※2	赤坂

※1 集合住宅（管理良好）は、区収集時点での排出状況が比較的良好であると思われる集合住宅

※2 少量排出事業者の多い集積所を選定

## (4) 調査期間

平成 30 年 10 月 12 日（金）～平成 30 年 10 月 25 日（木）

## (5) 調査スケジュール

表1－1の各地域において、可燃ごみ2回、不燃ごみ1回、資源1回、資源プラスチック1回のサンプルを収集し、計測・分析しました。

調査対象地域別調査スケジュールは以下のとおりです。

表1－2 調査対象地域別調査スケジュール

10月	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
A							資源	可燃	不燃		プラ	可燃		
B									資源		可燃	不燃	プラ	可燃
C								プラ	可燃			資源	可燃	不燃
D							資源	可燃	不燃		プラ	可燃		
E								プラ	可燃			資源	可燃	不燃
F	可燃			資源	可燃		プラ						不燃	
G	資源	可燃			プラ	可燃					不燃			
H	可燃			資源	可燃	不燃	プラ							
I		可燃			資源	可燃		プラ						不燃
J	不燃	プラ		可燃		資源	可燃							

## (6) 調査実施場所

みなとリサイクル清掃事務所駐車場

※調査サンプルの収集は区が行い、調査実施場所へ搬入しました。

## (7) 組成分析調査の調査方法

### ① 組成分類

過去に実施したごみ排出実態調査の組成分析調査項目を基本に、「可燃ごみ」・「不燃ごみ」・「資源」・「資源プラスチック」の全てについて、表1-3のとおりとしました。なお、調査は収集サンプル全量を対象とし、可燃ごみは60kg以上、不燃ごみは20kg以上、資源は70kg以上、資源プラスチックは10kg以上を分析の対象としました。

### ② 集計方法

集計は、「可燃ごみ」・「不燃ごみ」・「資源」・「資源プラスチック」について、地域別の組成結果を住居形態ごとに単純平均して求めました。調査結果は、平均組成、住居形態別組成、適正排出状況の3つにまとめました。

※集計表やグラフの百分率は小数点1桁まで表示していますが、端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

### ③ 厨芥類・未使用食品調査

厨芥類は、「未使用食品」・「残飯、使い残し、可食部等」・「調理くず、過剰除去、不可食部等」の3つに分類し、詳細な調査を行いました。

### ④ 三成分測定

可燃ごみについては一部のサンプルを抽出し、三成分（水分、灰分、可燃分）を測定しました。

### ⑤ 写真撮影

可燃ごみ、不燃ごみ等に含まれる混入物や未使用食品等について写真撮影を行いました。

また、事業系有料ごみ処理券が貼られていなくても事業系ごみと判断されるものの排出状況についても写真撮影を行いました。

表 1-3 組成分類項目

No	種類	分類項目	例	分別区分別集計の項目				
				資源化実施物	資源化可能物	有害・危険物	可燃物	不燃物
1	厨芥類	未使用食品	未開封の食品、賞味期限切れの食品など、主に容器包装に入ったままのもの				○	
2		残飯、使い残し、可食部等	生又は調理されて食卓にのぼったが食べ残されたもの、食材等で使い切らず廃棄されたもの				○	
3		調理くず、過剰除去、不可食部等	野菜の切りくず、皮、種、卵の殻、貝殻、魚鶏肉の骨、コーヒーかす、茶殻等				○	
4	紙類	容器包装	ダンボール	ボール紙製の緩衝芯のあるもの	○			
5			資源紙パック	牛乳、ジュース等のアルミを張っていないもの	○			
6			紙容器包装（汚れなし）	菓子箱、ボール箱、紙袋、包装紙（食品等に直接触れないものの）、アルミ付紙パック、カップめんのふた、洗剤容器（食品等に直接触れるもの）	○			
7			紙容器包装（汚れあり）				○	
8		容器包装以外	新聞紙・チラシ		○			
9			雑誌類・書籍類	週刊誌、月刊誌、単行本、小説、パンフレット、ノート	○			
10			雑紙	ダイレクトメール、はがき等、名刺以上の大きさのあるリサイクル可能な紙類	○			
11			オフィス系紙類	コピー用紙、伝票、図面等、事務所から出された紙類のみ	○			
12			その他紙類	ティッシュペーパー、写真、感熱紙等、リサイクル不適な紙類			○	
13	草木類		剪定枝、落ち葉、木箱、木桶、割箸、草花、麻ひも、木製の玩具、コルク等				○	
14	織維類		古着、シーツ、セーター、タオル、靴下、下着など				○	
15	紙おむつ類		紙おむつ、生理用品				○	
16	その他可燃物		湿布、ぬいぐるみ、タバコの吸殻、乾燥剤				○	
17	プラスチック類	容器包装	ペットボトル	PETマークが付いているもの、清涼飲料、酒、醤油等のペットボトル	○			
18			その他のペットボトル	PETマークが付いていないもの、食用油、ソース、焼肉のたれ等のペットボトル	○			
19			ボトル容器	シャンプー、洗剤のボトル（飲食以外）	○			
20			チューブ類	マヨネーズ、歯磨き粉などの容器	○			
21			発泡スチロール	発泡スチロール、緩衝材など	○			
22			発泡トレイ（白）	発泡系トレイ（白色のみ）	○			
23			発泡トレイ（色・柄）	発泡系トレイ（色・柄付き）	○			
24			弁当ガラ（汚れなし）	弁当箱等	○			
25			弁当ガラ（汚れあり）				○	
26			その他プラス容器（汚れなし）	プラ袋、容器、卵パック、透明トレイ、パックなど	○			
27			その他プラス容器（汚れあり）				○	
28			レジ袋（内袋）	ごみを入れる内袋として利用されているレジ袋	○			
29			レジ袋（ごみ袋）	ごみとして出されたレジ袋	○			
30		容器包装以外	その他プラスチック製品	CDケース、歯ブラシ、プランター等、金属がないプラスチック	○			
31	ゴム・皮革類		かばん、くつ、ベルト、革ジャンバー等				○	
32	陶磁器・石類		食器、植木鉢等				○	
33	金属類	容器包装	アルミ缶	アルミ製の飲料缶、食料缶、容器のふた等	○			
34			スチール缶	スチール製の飲料缶、食料缶、容器のふた等	○			
35			その他金属容器	塗料缶、一斗缶等		○		
36		容器包装以外	金属製品	なべ、やかん、ハンガー、アルミ箔等				○
37		びん・ガラス	リターナブルびん	ビールびん、一升びん等	○			
38			無色雑びん		○			
39			茶色雑びん		○			
40			その他色雑びん		○			
41			資源回収不適なびん	薬品、化粧品のびん等				○
42		容器包装以外	びん・ガラス製品	板ガラス、ガラスコップ、耐熱ガラス等				○
43	土砂・残土・灰							○
44	有害・危険物		蛍光管			○		
45			乾電池（簡型）	単3電池等		○		
46			乾電池（その他）	ボタン電池、充電型電池等		○		
47			スプレー缶	スプレー缶、カセットボンベ		○		
48			ライター			○		
49	小型家電製品	区指定9品目				○		
50		国指定28品目	(区指定を除く)			○		
51		その他小型家電製品	(区・国指定を除く)			○		
52	その他不燃物		傘、水銀体温計・水銀温度計、医療系廃棄物等					○
53	ごみ排出時外袋	レジ袋						○
54		プラスチック製の袋						○
55		その他						○

- ※1 「資源化可能物」とは、現在は資源として回収していないものの技術的には資源化が可能であるもののうち、資源に追加できる可能性が比較的高いものを表しています。
- ※2 「小型家電製品」のうち、区指定9品目は資源化実施物ですが、本調査においては全てを資源化可能物として集計しました。

## (8) 排出原単位調査の調査方法

### ① 調査地域への事前協力依頼

調査対象地域に居住する世帯に対して、事前に、以下の資料と備品を配布しました（在宅者には簡単に調査の説明を行い、不在宅及び集合住宅はポストへ投函しました。円滑な調査実施のため、集合住宅管理人にも同様に調査の説明を行い、備品一式をサンプルとして渡しました）。事業所には資料のみ配布し、簡単に調査の説明をしました。

■資料：「組成分析調査」「排出原単位調査」の協力依頼文及び説明チラシ  
調査協力依頼文と説明チラシ『ご協力のお願い』（地域別、調査日入り）を作成し、配布しました。

### ■備品：調査用袋及びラベル

調査用袋（45L 袋 10 枚）とごみ調査ラベルを配布しました。ラベルは、世帯人数と前回排出日（又は保管日数）を記入していただくために、可燃ごみ・不燃ごみ（不燃ごみ、危険物・カセットボンベ等）・資源（古紙：新聞、段ボール、紙パック、雑紙、容器：びん・かん・ペットボトル）・資源プラスチックの種類別に作成しました。

### ■配布日

資料と備品の配布は、平成 30 年 10 月 5 日（金）と 10 月 9 日（火）に行いました。

### ② 重量の計測

収集したサンプルのうち、ラベルに世帯人数及び前回排出日（又は保管日数）の記載があるものは、その情報を記録し重量を計測しました。世帯人数及び前回排出日（又は保管日数）の情報は、事前に配布したラベルに排出者にてご記入いただきました。1 世帯から 1 度に複数排出された資源等のサンプルは、世帯別番号にてサンプル数に重複がないよう確実に集計しました。

### ③ 排出原単位の算出

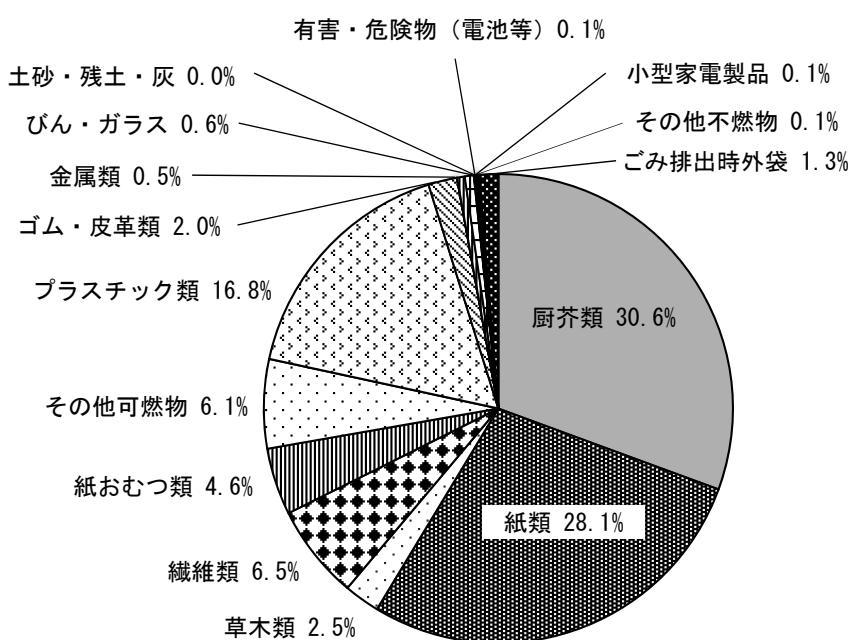
ごみ種ごとに世帯人数、前回排出日（又は保管日数）、重量を集計し、世帯人数別の 1 人 1 日当たりの資源とごみの量を算出しました。

## 第2章 組成分析調査結果

### 1 可燃ごみ

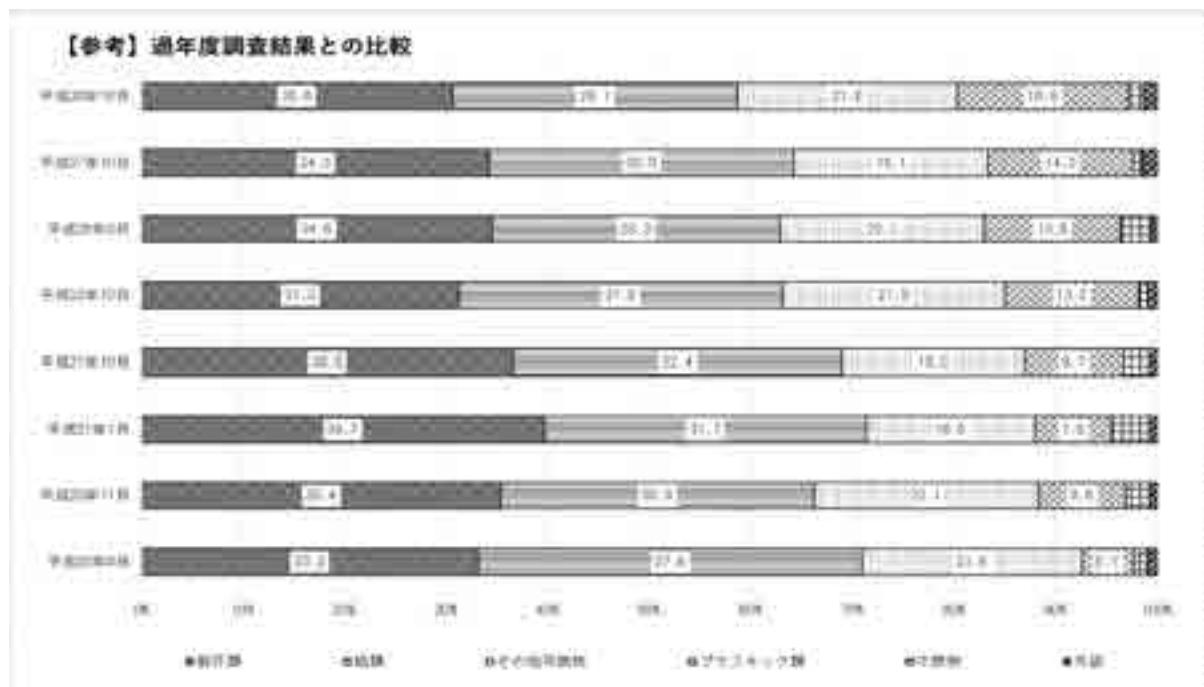
#### (1) 平均組成

地域ごとの結果を平均した可燃ごみの組成は、厨芥類の割合が 30.6%と最も高く、次いで紙類 (28.1%)、プラスチック類 (16.8%) となっていました。



※ P 6 表 1-3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「紙類」は、P 6 表 1-3 の No. 4 から No. 12 の合計。  
※ 0.0% と表示されている品目についても、割合としてはわずかに含まれます。

図 2-1 可燃ごみの組成



## (2) 住居形態別組成

可燃ごみの組成を住居形態別にみると、戸建住宅地域、集合住宅（一般的管理）地域、集合住宅（管理良好）地域において厨芥類の割合が41.0～30.5%と最も高く、次いで紙類の割合が28.9～22.9%と高くなっていました。単身集合地域と住商混合地域では紙類の割合が33.7～30.9%と最も高く、次いで厨芥類の割合が27.0～24.0%と高くなっていました。

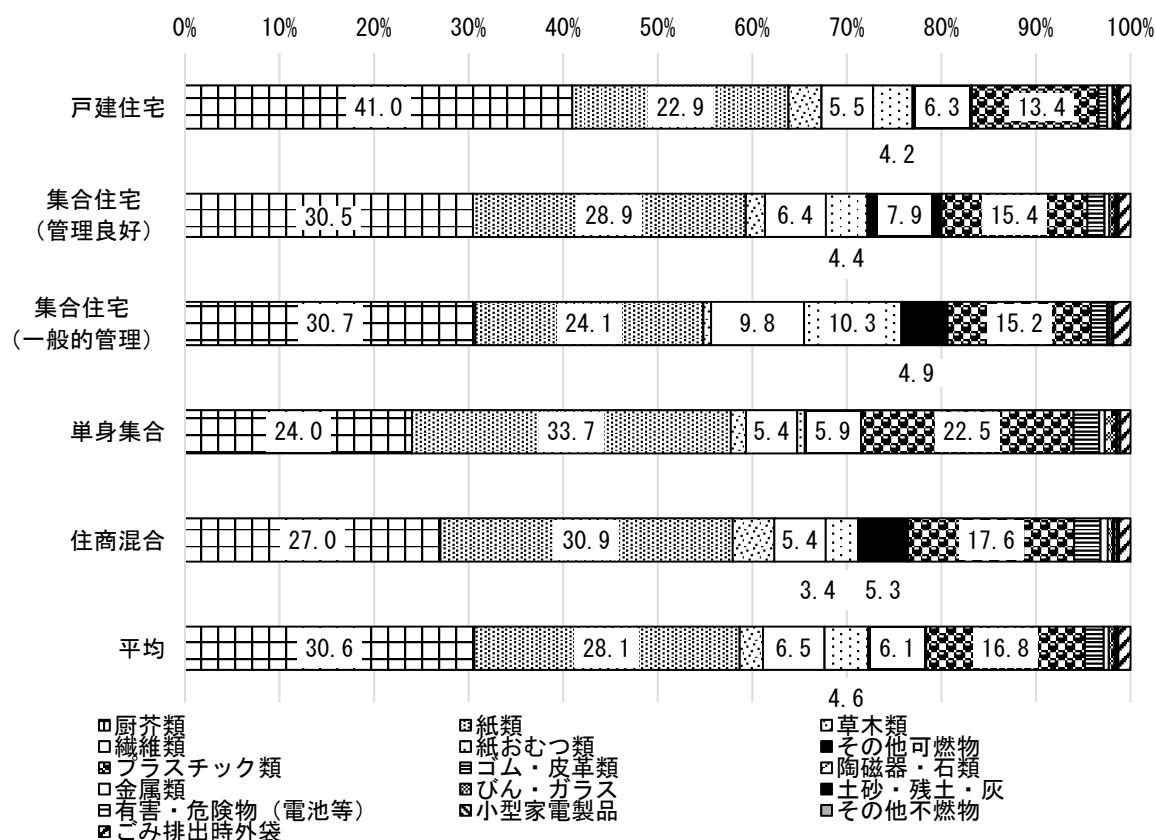


図2-2 可燃ごみの住居形態別組成

### (3) 適正排出状況

可燃ごみ中に混入している異物については、資源の割合が最も高く、平均で 25.7%を占めており、ほとんどが紙類とプラスチック類でした。住居形態別で資源の割合が平均を上回っていたのは、単身集合地域 (30.9%)、住商混合地域 (27.0%)、集合住宅 (一般的管理) 地域 (26.5%) でした。

表2-1 分別区分ごとの可燃ごみの住居形態別組成

(%)

		戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均
可燃ごみ	可燃物	79.0	72.5	71.2	66.5	70.8	72.0
不燃ごみ	不燃物	0.7	0.7	0.4	1.0	0.6	0.7
	資源化可能物	0.1	0.2	0.1	0.3	0.1	0.2
	小計	0.8	0.9	0.5	1.3	0.7	0.8
資源	紙類	10.9	16.2	17.6	18.9	17.0	16.1
	プラスチック類	7.6	8.5	8.8	11.2	9.0	9.0
	金属類	0.1	0.2	0.1	0.2	0.5	0.2
	びん・ガラス	0.4	0.3	0.1	0.6	0.4	0.4
	小計	19.0	25.2	26.5	30.9	27.0	25.7
有害・危険物 (電池等)		0.0	0.2	0.0	0.2	0.3	0.1
外袋		1.1	1.2	1.8	1.1	1.2	1.3
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ P 6 表 1-3 の「資源化実施物」から「外袋」の分類。例えば、上表中の「資源-紙類」は、P 6 表 1-3 の「紙類」のうち、「資源化実施物」に○がついているものの合計。

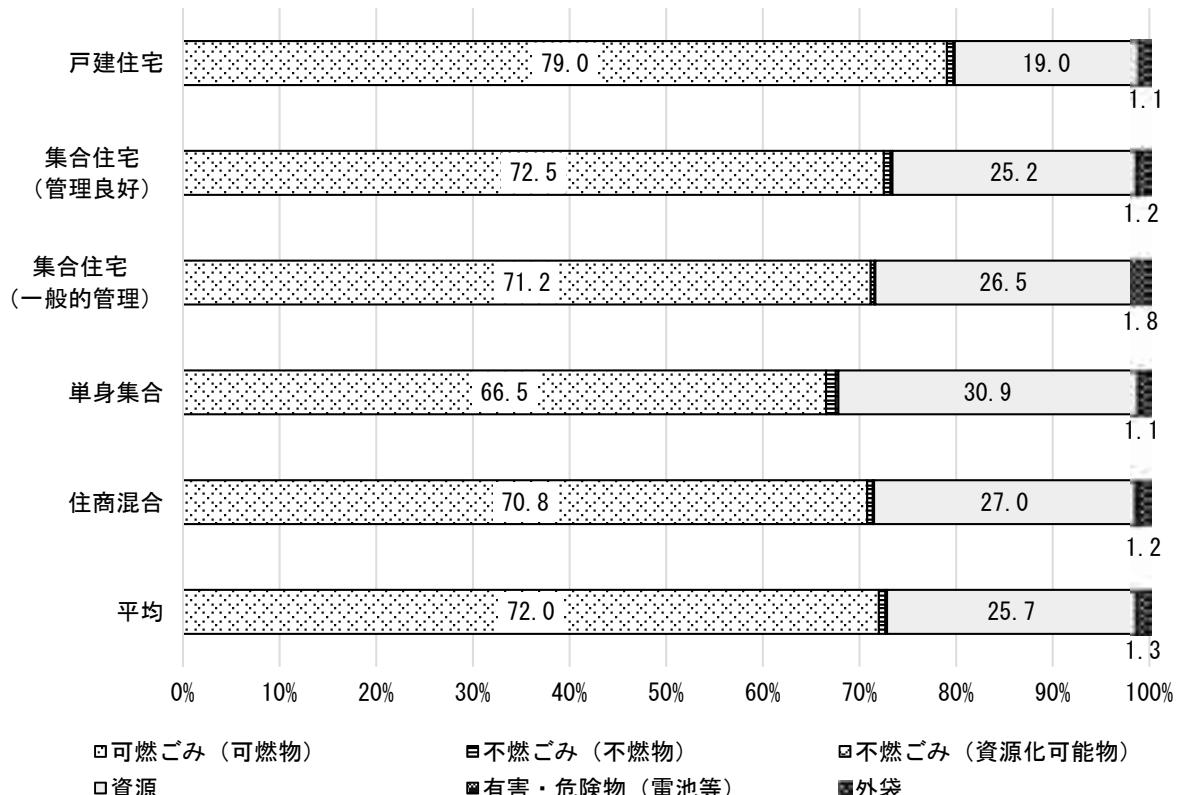
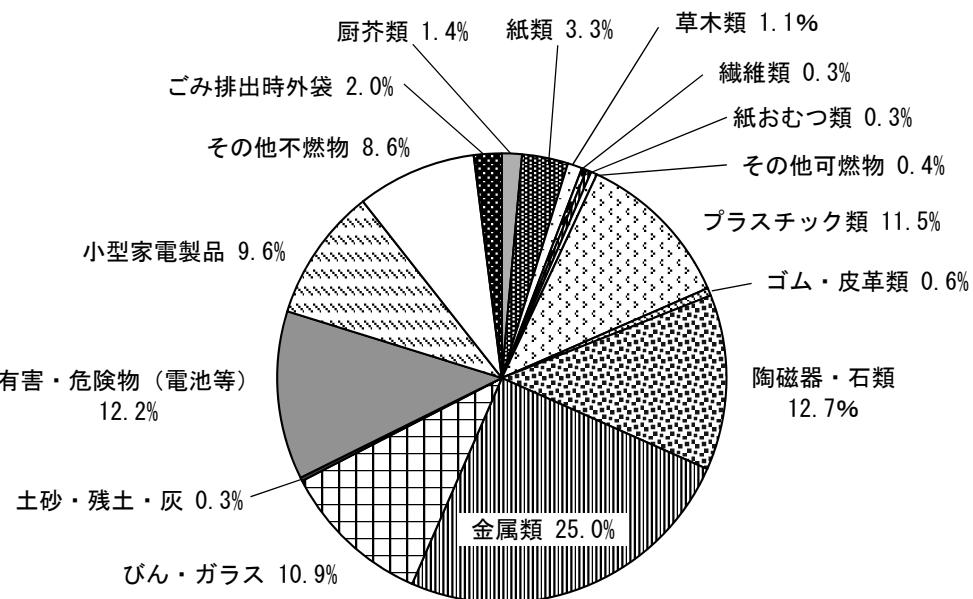


図2-3 分別区分ごとの可燃ごみの住居形態別組成

## 2 不燃ごみ

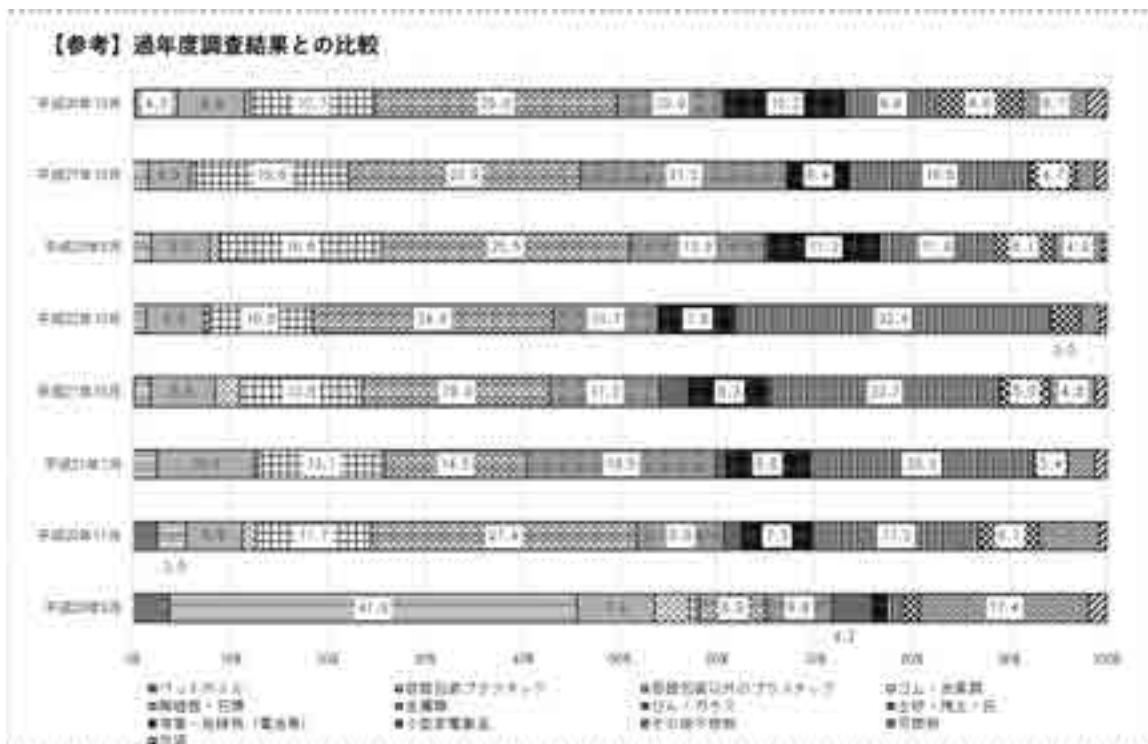
### (1) 平均組成

地域ごとの結果を平均した不燃ごみの組成は、金属類の割合が 25.0%と最も高く、次いで陶磁器・石類(12.7%)、有害・危険物(電池等)(12.2%)となっていました。



※ P 6 表 1-3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「金属類」は、P 6 表 1-3 の No. 33 から No. 36 の合計。

図 2-4 不燃ごみの組成



## (2) 住居形態別組成

不燃ごみの組成を住居形態別にみると、単身集合地域、集合住宅（一般的管理）地域、戸建住宅地域において金属類の割合が37.2～28.9%と最も高くなっていました。集合住宅（管理良好）地域では、陶磁器・石類の割合が21.2%と最も高くなっていました。

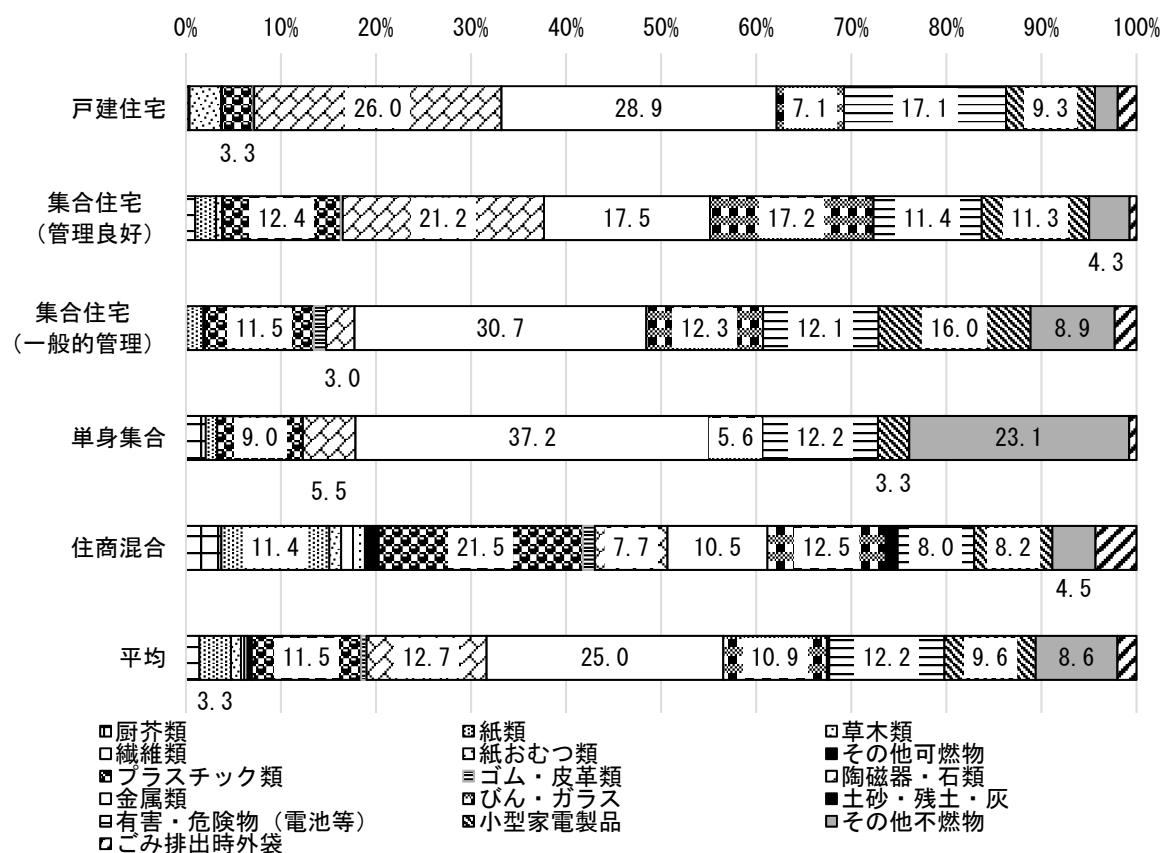


図2-5 不燃ごみの住居形態別組成

### (3) 適正排出状況

不燃ごみ中に混入している異物については、資源の割合が最も高く、平均で 17.8%を占めており、その 6 割がプラスチック類でした。住居形態別で資源の割合が平均を上回っていたのは、住商混合地域（36.2%）、集合住宅（管理良好）地域（19.3%）でした。

表 2-2 分別区分ごとの不燃ごみの住居形態別組成

(%)

		戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均
可燃ごみ	可燃物	3.8	3.0	2.0	2.4	15.2	5.3
不燃ごみ	不燃物	61.3	54.3	52.0	69.9	26.5	52.8
	資源化可能物	9.5	11.3	16.0	3.3	9.8	10.0
	小計	70.7	65.6	68.0	73.2	36.3	62.8
資源	紙類	0.1	2.1	1.7	1.2	8.9	2.8
	プラスチック類	3.3	11.4	11.1	8.7	19.0	10.7
	金属類	0.8	3.5	2.8	0.3	2.7	2.0
	びん・ガラス	2.3	2.3	0.0	1.3	5.6	2.3
	小計	6.4	19.3	15.6	11.5	36.2	17.8
有害・危険物（電池等）		17.1	11.4	12.1	12.2	8.0	12.2
外袋		2.0	0.7	2.3	0.8	4.3	2.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ P 6 表 1-3 の「資源化実施物」から「外袋」の分類。例えば、上表中の「資源—プラスチック類」は、P 6 表 1-3 の「プラスチック類」のうち、「資源化実施物」に○がついているものの合計。

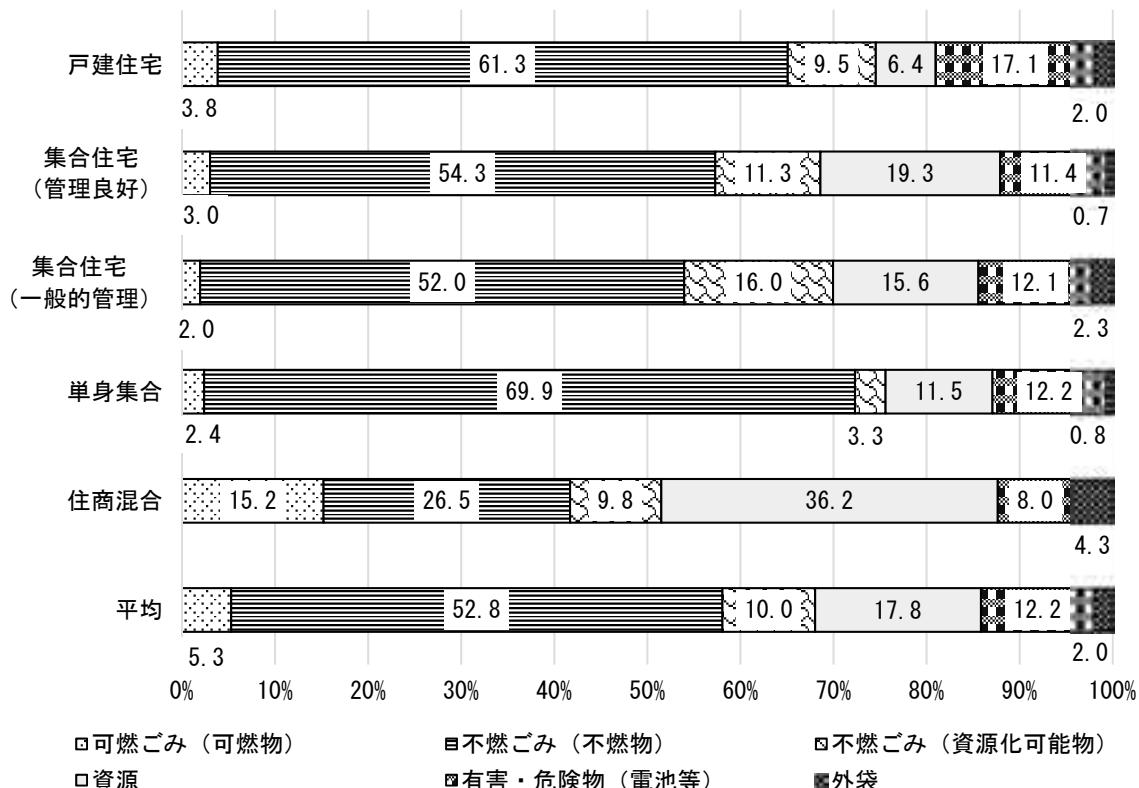


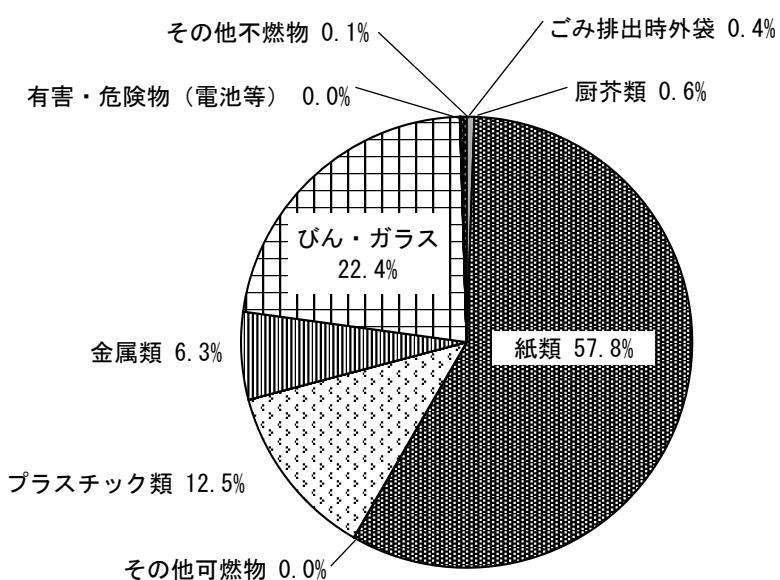
図 2-6 分別区分ごとの不燃ごみの住居形態別組成

### ③ 資源

#### (1) 平均組成

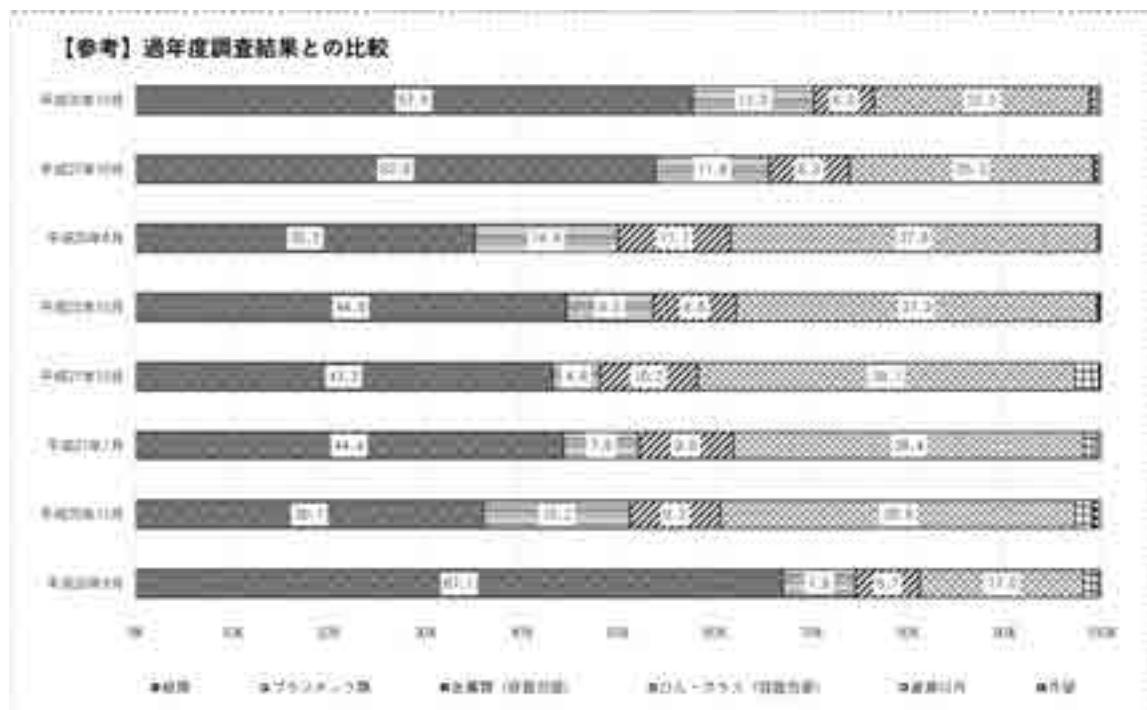
地域ごとの結果を平均した資源の組成は、紙類の割合が 57.8%と最も高く、次いでびん・ガラス（22.4%）、プラスチック類（12.5%）となっていました。

なお、プラスチック類のほとんどがペットボトルでした。



※ P 6 表 1－3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「紙類」は、P 6 表 1－3 の No. 4 から No. 12 の合計。  
※ 0.0%と表示されている品目についても、割合としてはわずかに含まれます。

図 2－7 資源の組成



## (2) 住居形態別組成

資源の組成を住居形態別にみると、全ての住居形態において紙類の割合が82.7~34.5%と最も高くなっていました。また、紙類に次いで高かったのは、住商混合地域ではプラスチック類(10.3%)、他の地域ではびん・ガラス(33.4~8.4%)でした。

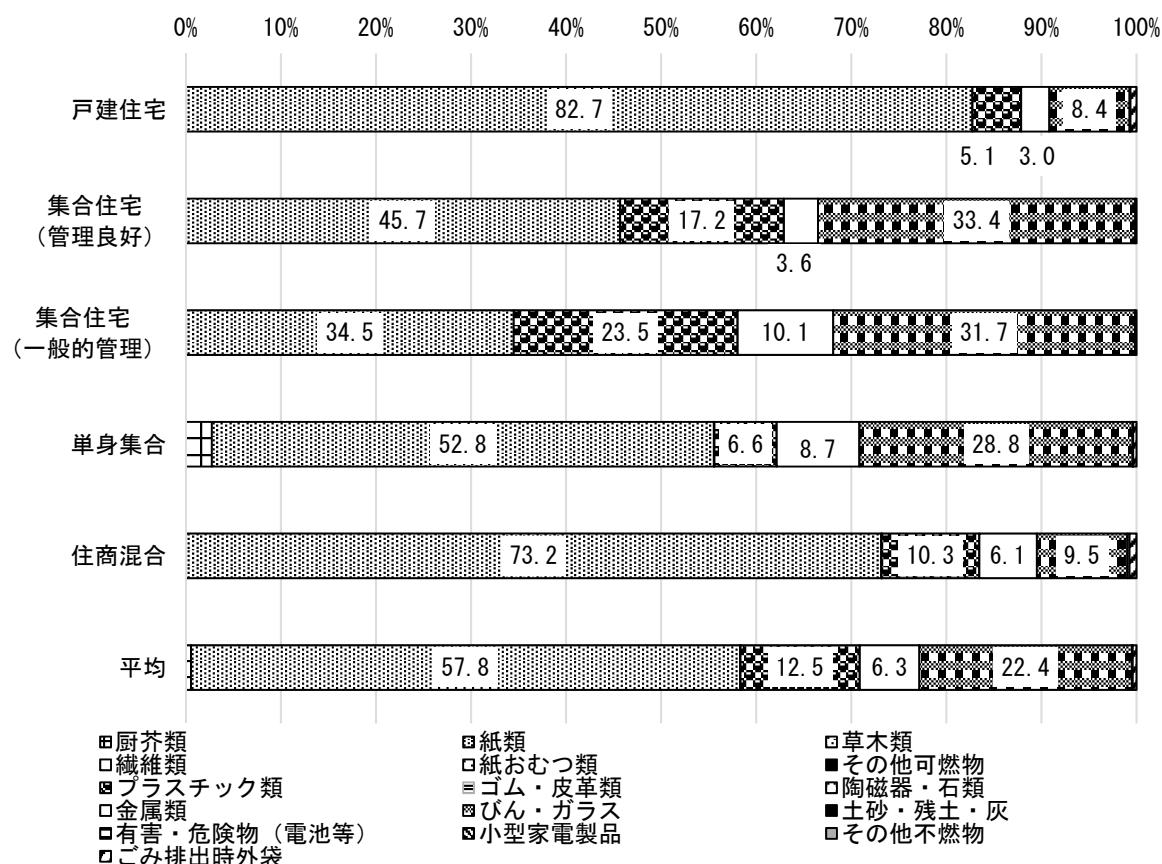


図2-8 資源の住居形態別組成

### (3) 適正排出状況

全住居形態において、資源中に混入している異物はほとんどなく、最も資源の割合が低い単身集合地域でも 95.3%が資源として適正排出されていました。

表 2-3 分別区分ごとの資源の住居形態別組成

(%)

		戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均
資源	可燃ごみ	可燃物	0.1	0.1	0.0	3.0	0.1
		不燃物	1.3	0.4	0.0	1.3	0.6
		資源化可能物	0.6	0.0	0.0	0.0	0.2
		小計	1.9	0.4	0.0	1.3	0.8
		紙類	82.7	45.7	34.4	52.6	73.1
		プラスチック類	5.1	17.1	23.5	6.5	10.3
		金属類	2.4	3.6	10.1	8.6	5.9
		びん・ガラス	7.2	33.0	31.7	27.5	9.1
		小計	97.3	99.4	99.8	95.3	98.4
有害・危険物（電池等）		0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
外袋		0.6	0.1	0.2	0.3	0.7	0.4
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ P 6 表 1-3 の「資源化実施物」から「外袋」の分類。例えば、上表中の「資源－紙類」は、P 6 表 1-3 の「紙類」のうち、「資源化実施物」に○がついているものの合計。

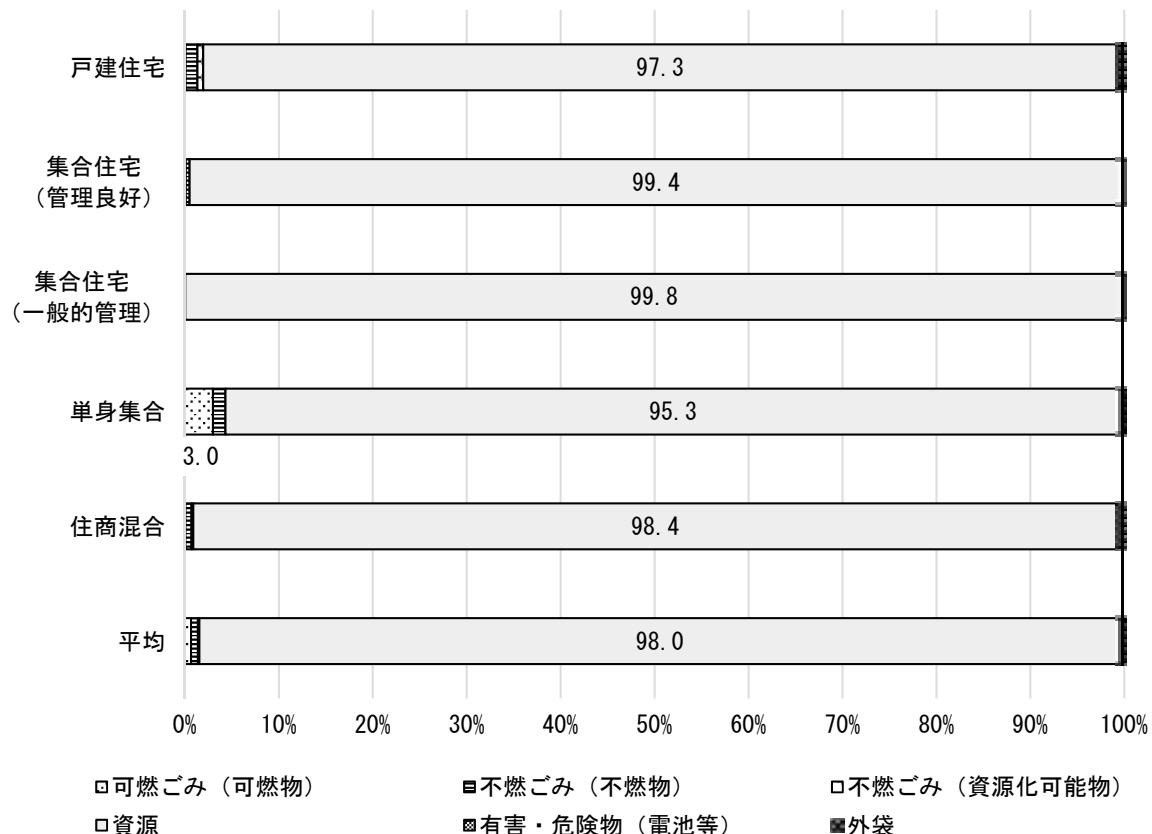
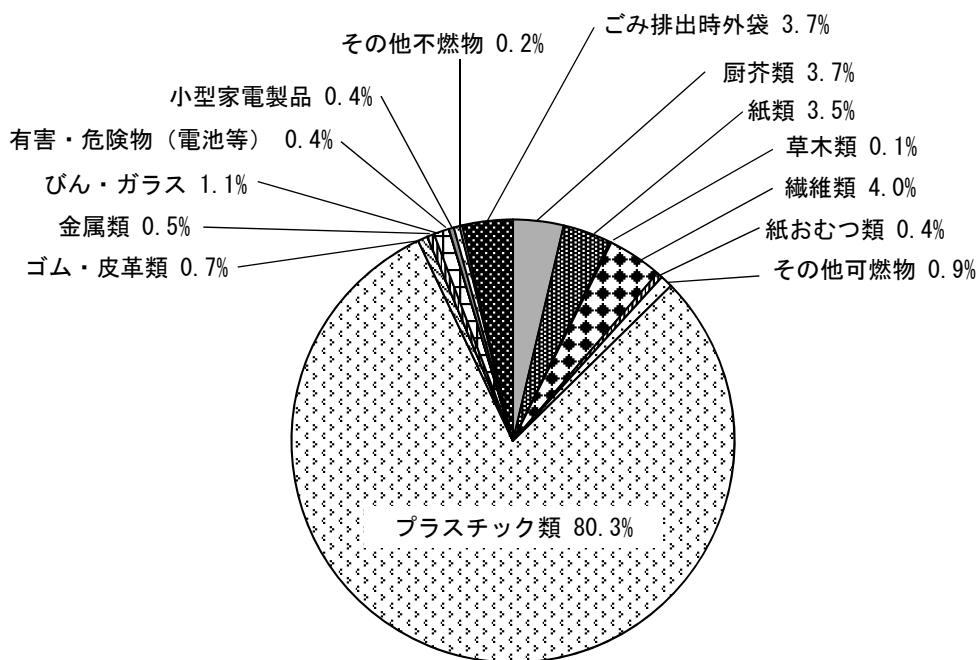


図2-9 分別区分ごとの資源の住居形態別組成

## 4 資源プラスチック

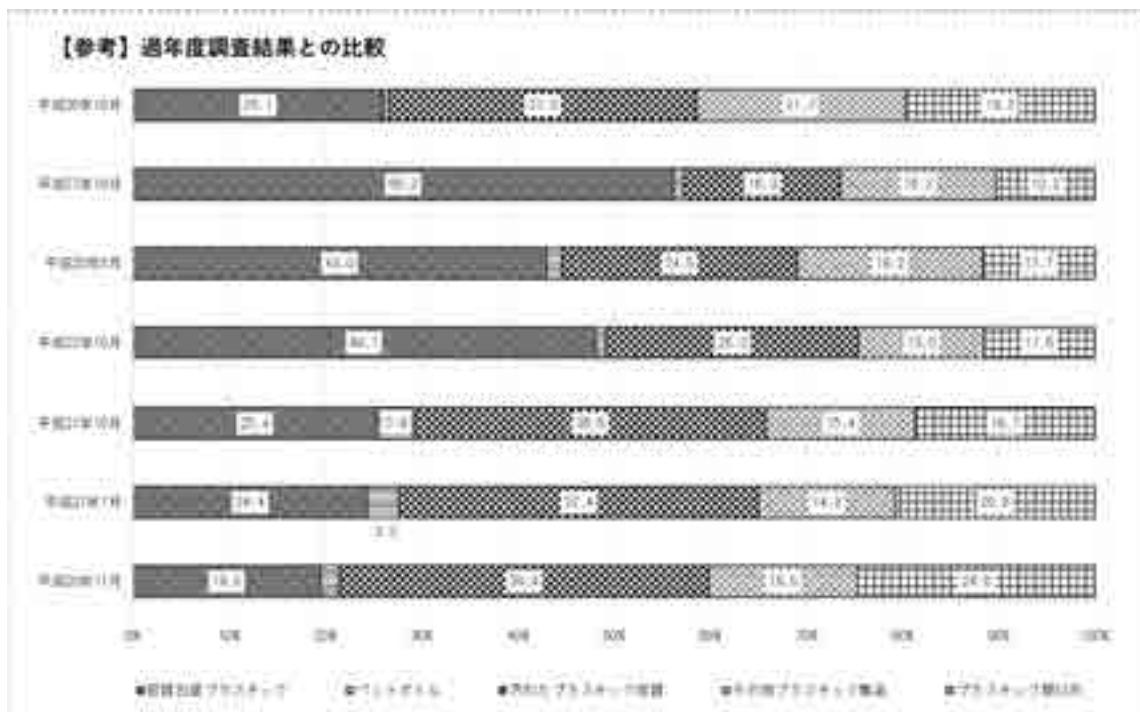
### (1) 平均組成

地域ごとの結果を平均した資源プラスチックの組成は、プラスチック類の割合が 80.3%と最も高くなっています。そのうち容器包装プラスチック類は 58.6%含まれていました。



※ P 6 表 1 – 3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「プラスチック類」は、P 6 表 1 – 3 の No. 17 から No. 30 の合計。

図 2 – 10 資源プラスチックの組成



## (2) 住居形態別組成

資源プラスチックの組成を住居形態別にみると、全ての住居形態においてプラスチック類の割合が92.0~58.2%と最も高くなっています。プラスチック類の割合が最も低いのは、集合住宅（一般的管理）地域で、繊維類の占める割合が19.6%となっていました。

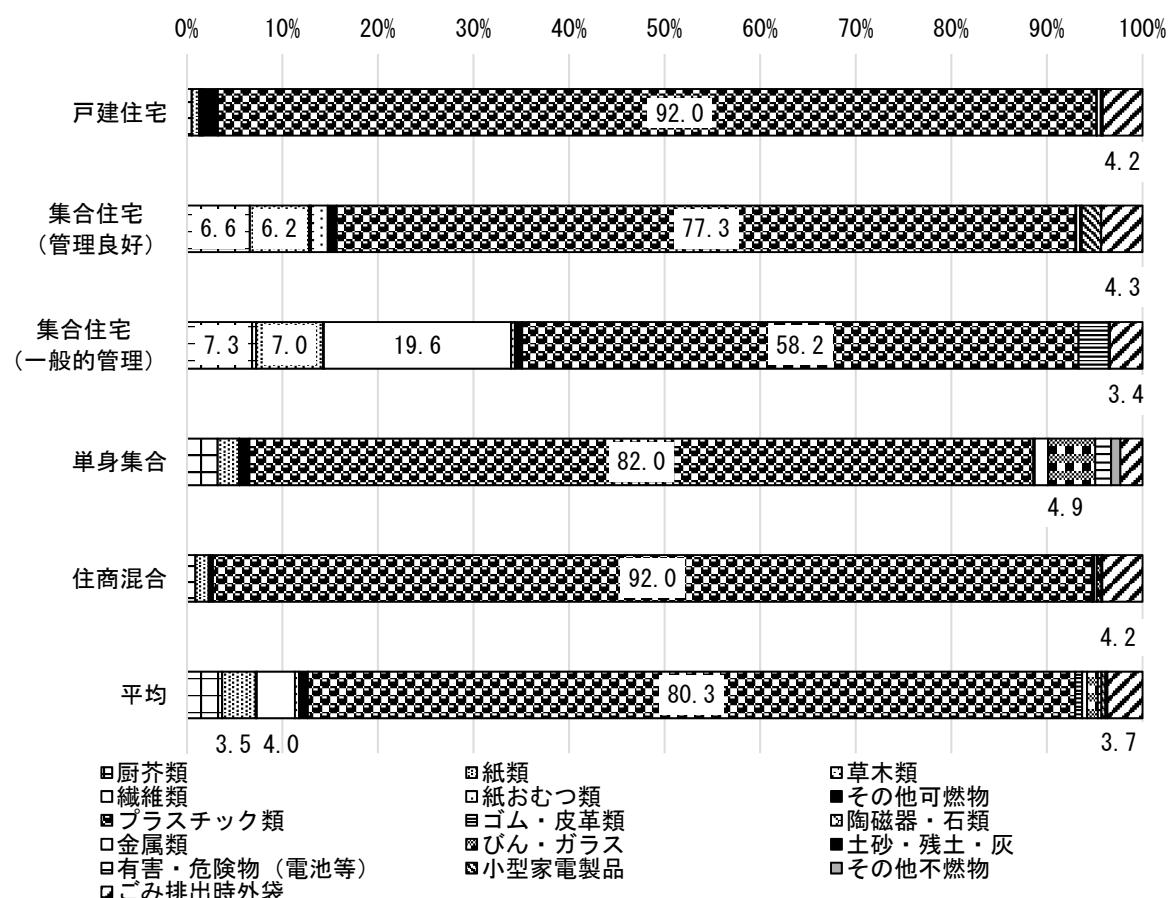


図2-11 資源プラスチックの住居形態別組成

### (3) 適正排出状況

全住居形態で可燃物の混入割合が高く、平均で43.8%でした。その中で最も多かったのは、その他プラ容器・包装（汚れあり）で29.6%でした。

表2-4 分別区分ごとの資源プラスチックの住居形態別組成

(%)

		戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均
資源	可燃ごみ	可燃物	39.5	45.1	68.0	34.1	32.1
	不燃ごみ	不燃物	0.2	0.6	0.1	1.5	0.3
	資源化可能物	資源化可能物	0.2	2.0	0.0	0.0	0.0
	小計	小計	0.4	2.6	0.1	1.5	0.3
資源	紙類	紙類	0.1	3.7	2.6	0.4	0.9
	プラスチック類	プラスチック類	55.7	44.3	25.8	54.2	61.9
	金属類	金属類	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0
	びん・ガラス	びん・ガラス	0.0	0.0	0.0	4.9	0.5
	小計	小計	55.8	48.0	28.5	60.4	63.3
有害・危険物（電池等）		0.1	0.0	0.0	1.7	0.1	0.4
外袋		4.2	4.3	3.4	2.3	4.2	3.7
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

※ P6表1-3の「資源化実施物」から「外袋」の分類。例えば、上表中の「資源ープラスチック類」は、P6表1-3の「プラスチック類」のうち、「資源化実施物」に○がついているものの合計。

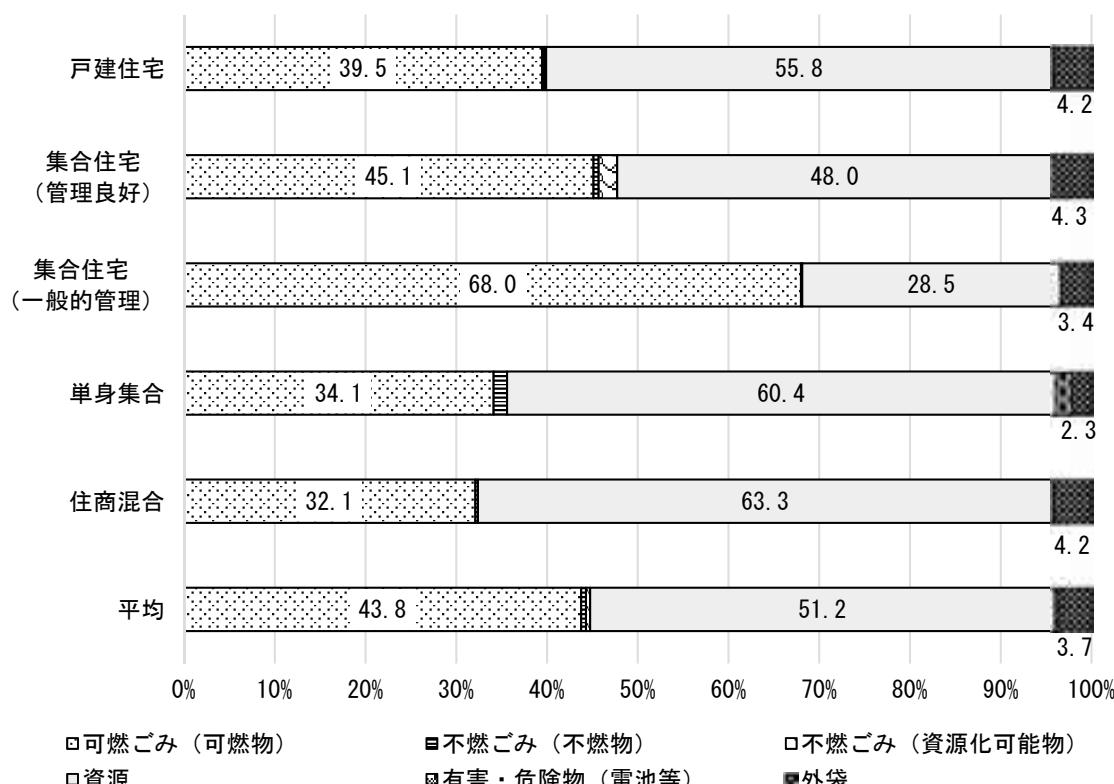


図2-12 分別区分ごとの資源プラスチックの住居形態別組成

## 5 厨芥類

前回調査までは1分類であった厨芥類の「調理くず、残飯等」を、今回の調査では、「残飯、使い残し、可食部等」(以下「残飯、使い残し等」という。)と「調理くず、過剰除去、不可食部等」(以下「調理くず、過剰除去等」という。)の2つに分類して計測し、食品廃棄物における食品ロスの割合を求めました。以下に、詳細な調査結果を示します(全て可燃ごみ)。

### (1) 厨芥類の平均組成

厨芥類の平均組成では、「調理くず、過剰除去等」の割合が65.9%と最も高く、「未使用食品」(17.1%)と「残飯、使い残し等」(17.0%)はほぼ同じ割合でした。

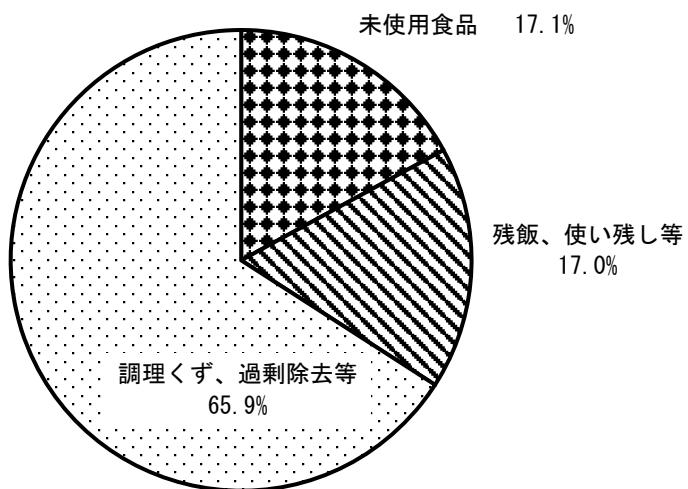


図2-13 厨芥類の平均組成

### (2) 厨芥類の住居形態別組成

厨芥類について住居形態別にみると、未使用食品の割合が最も高いのは単身集合地域で32.5%、次に集合住宅(一般的管理)地域の18.3%でした。また、「残飯、使い残し等」の割合が最も高いのは戸建住宅地域で20.4%、次に単身集合地域の18.1%でした。全体的にみると、単身集合地域で、「未使用食品」と「残飯、使い残し等」の食品ロスの割合が高い結果となりました。

表2-5 厨芥類の住居形態別組成

分類項目	戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均
未使用食品	11.5%	15.7%	18.3%	32.5%	12.1%	17.1%
残飯、使い残し等	20.4%	16.9%	13.6%	18.1%	15.1%	17.0%
調理くず、過剰除去等	68.1%	67.3%	68.1%	49.5%	72.8%	65.9%

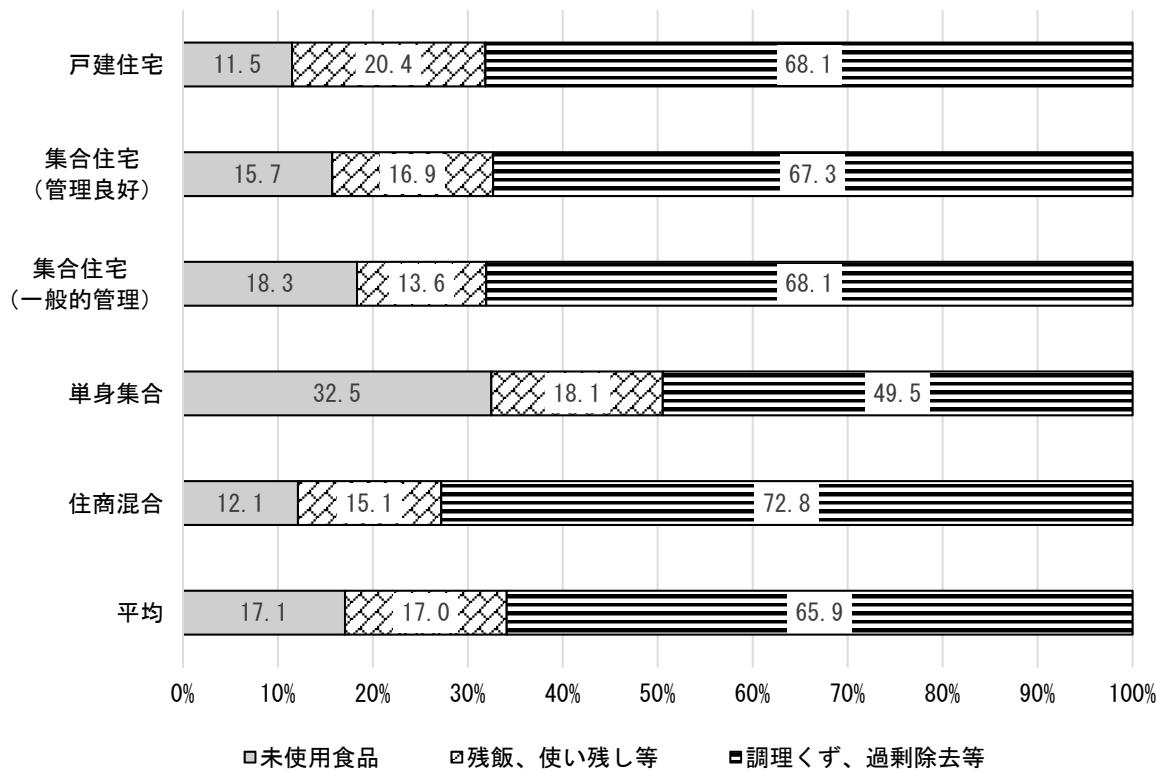


図2—14 厨芥類の住居形態別組成

### (3) 未使用食品調査

未使用食品については、「主食」・「野菜」・「果物」・「肉魚卵」・「大豆製品」・「菓子」・「その他」の7つに分類し、集計しました。また、賞味期限・消費期限の記載のあるものについても調査を行い、品目別に廃棄されるまでの期間の割合を求めました。

表2—6 未使用食品の分類

分類項目	分類内容	品目例
主食	主食となるもの	おにぎり、パン、麺類、カップ麺等
野菜	生鮮野菜、主に野菜を使用した惣菜・加工品等、副菜となるもの	野菜、カット野菜、キノコ類、サラダ、煮物、漬物、乾燥野菜等
果物	生鮮果物	梨、みかん、バナナ等
肉魚卵	主に肉魚卵を使用した惣菜・加工品等、主菜となるもの	生肉・生魚・生卵・茹で卵、煮魚、魚の照り焼き、フライドチキン等
大豆製品	大豆を原料とした加工品	豆腐、納豆、油揚げ・厚揚げ等
菓子	菓子、菓子の材料、デザート、つまみ類	チョコレート、煎餅、飴、クッキー、プリン、ヨーグルト、ドライフルーツ等
その他	上記に入らない副食品、食材、飲料、薬、調味料類※	調味料、海藻類、乳製品、小麦粉、ティーバッグ、レトルト製品等

※ びん入りのサンプルは、びんの重量が重いため総量から減算し、中身の重量のみを集計しました。

## ① 未使用食品の品目別組成

未使用食品の品目別組成は、最も割合が高い「野菜」(34.5%)と次に高い「主食」(15.2%)でおよそ半分を占めました。

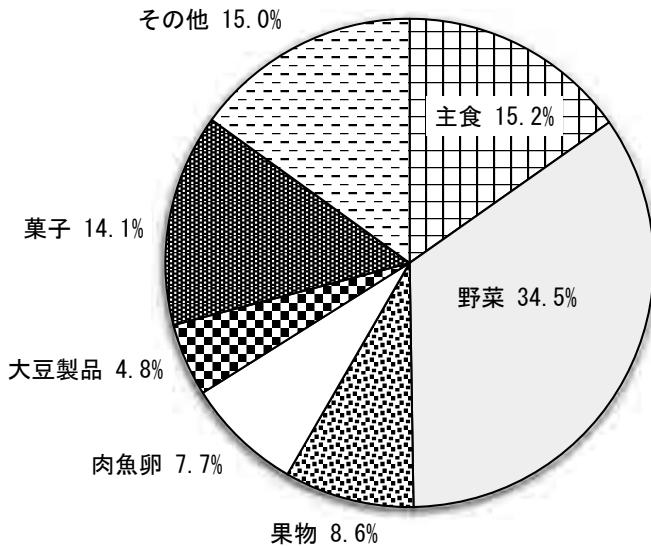


図2-15 未使用食品の品目別組成

## ② 未使用食品の消費期限・賞味期限調査

未使用食品のうち、消費期限又は賞味期限の記載のあるものについて品目別にその期限と重量を記録し、廃棄された日からの期間別に集計した平均では、期限切れから1週間以内に廃棄されたものが22.1%と最も多く、1か月以内又は半年以内に廃棄されたものがそれぞれ20.7%となっていました。期限内に廃棄されたものは17.4%あり、最も多いのは「その他」(32.3%)で、次に「菓子」(22.2%)の順でした。

表2-7 未使用食品の消費期限・賞味期限調査

品目	期限内	1週間以内	1か月以内	半年以内	1年以内	1年超
主食	10.9%	22.7%	16.9%	20.9%	16.9%	11.6%
野菜	9.4%	15.8%	47.1%	5.1%	12.1%	10.4%
肉魚卵	5.6%	41.2%	27.5%	17.8%	7.9%	0.0%
大豆製品	5.0%	37.8%	44.5%	12.7%	0.0%	0.0%
菓子	22.2%	17.2%	8.5%	30.1%	12.6%	9.3%
その他	32.3%	13.8%	13.1%	22.0%	11.1%	7.6%
平均	17.4%	22.1%	20.7%	20.7%	11.5%	7.7%

※ 賞味期限は消費期限に比べ傷みにくい食品に表示され、製造から3か月以上もつものは「年月」で表示することもあります。こうした年月で表示されているものについては、月末までの期限として集計しています。

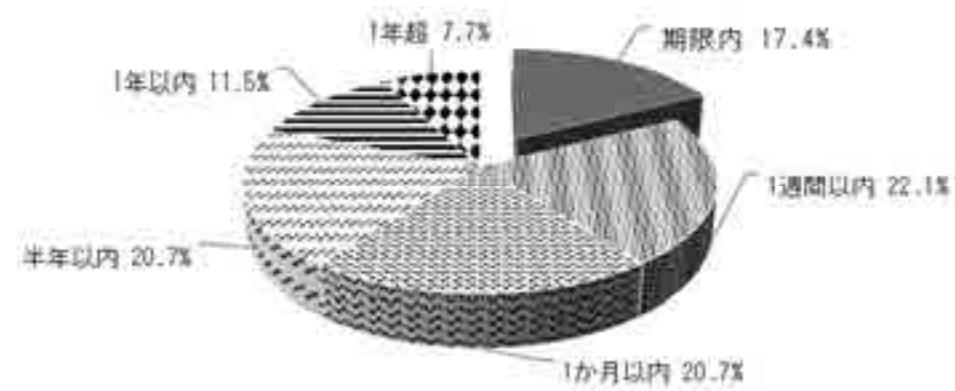


図2-16-① 未使用食品（全品目）の消費期限・賞味期限調査【平均】

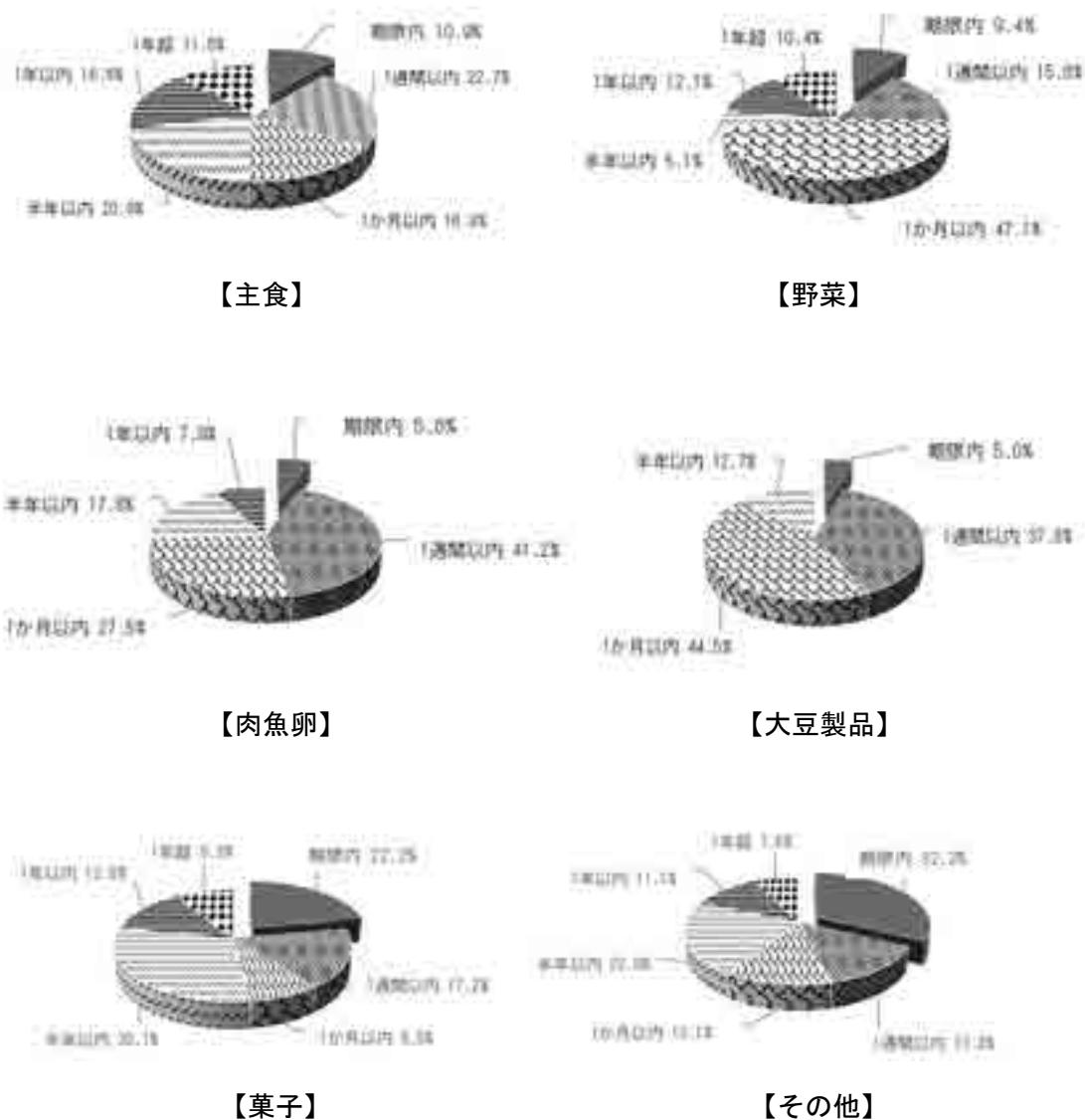


図2-16-② 未使用食品（品目別）の消費期限・賞味期限調査【平均】

### ③ 消費期限・賞味期限と廃棄までの期間の比較

未使用食品について、消費期限記載・賞味期限記載・期限が不明なもの別に集計したところ、消費期限記載のものは 9.4%、賞味期限記載のものは 38.4%、期限が不明なものは 52.2%でした。

そのうち、期限内に廃棄されたものは、消費期限記載のものではほとんどなく (0.1%)、賞味期限記載のものでは 8.2% ありました。

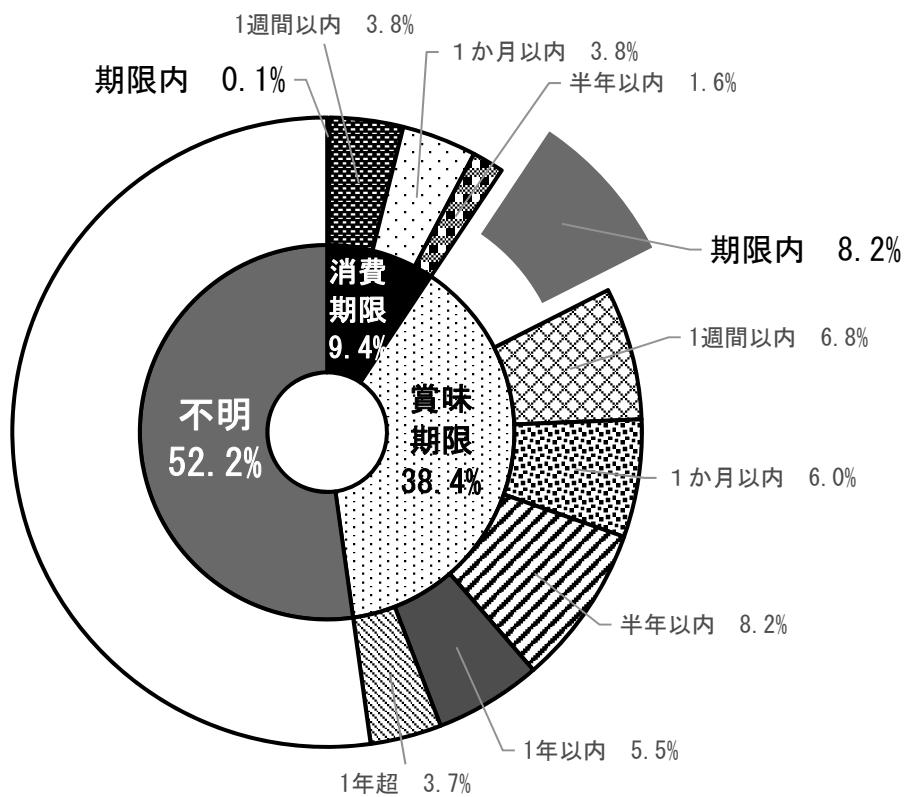


図 2-17 消費期限・賞味期限と廃棄までの期間の比較

## 6 可燃ごみの三成分

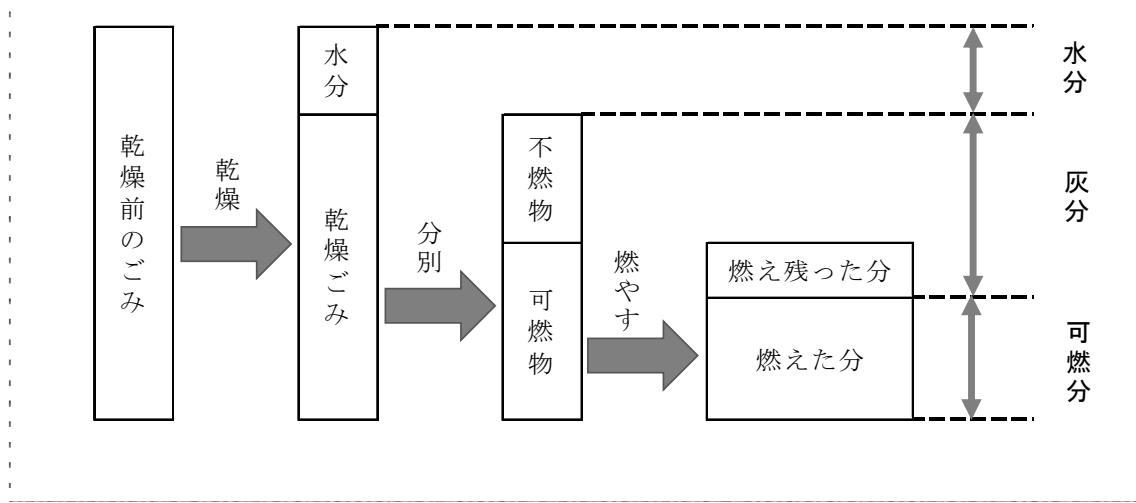
可燃ごみの三成分の平均は、水分が 40.5%、灰分が 7.4%、可燃分が 52.1%となっていました。可燃ごみの湿重量を 100%とした際、105℃前後で乾燥させたときに減った分を水分、更に可燃物と不燃物に分別し、可燃物を高温で燃やした時に燃えてなくなった分を可燃分、それ以外（可燃物中の燃え残った灰と不燃物の合計）を灰分と呼びます。

水分率の値が比較的高い戸建住宅地域、集合住宅（管理良好）地域、集合住宅（一般的管理）地域は、厨芥類の割合も高いことから、可燃ごみの水分は、主に厨芥類の水分からきていると考えられます。

表 2-8 可燃ごみの三成分

		戸建住宅			(%)
		A 南青山1丁目	B 高輪1丁目	平均	
三成分	水分	48.9	54.0	51.4	
	灰分	5.2	3.7	4.4	
	可燃分	46.0	42.3	44.1	
		集合住宅（管理良好）			
三成分	C 三田1丁目	D 芝2丁目	平均		
	水分	47.5	44.5	46.0	
	灰分	5.7	4.3	5.0	
		集合住宅（一般的管理）			
三成分	E 麻布十番4丁目	F 芝浦3丁目	平均		
	水分	36.9	44.0	40.5	
	灰分	6.4	7.8	7.1	
		単身集合			
三成分	G 三田5丁目	H 海岸3丁目	平均		
	水分	34.8	29.6	32.2	
	灰分	5.2	10.8	8.0	
		住商混合			
三成分	I 東麻布1丁目	J 赤坂9丁目	平均		
	水分	39.1	25.8	32.5	
	灰分	10.3	14.4	12.3	
		平均			
三成分	水分			40.5	
	灰分			7.4	
	可燃分			52.1	

【参考】三成分の概念図



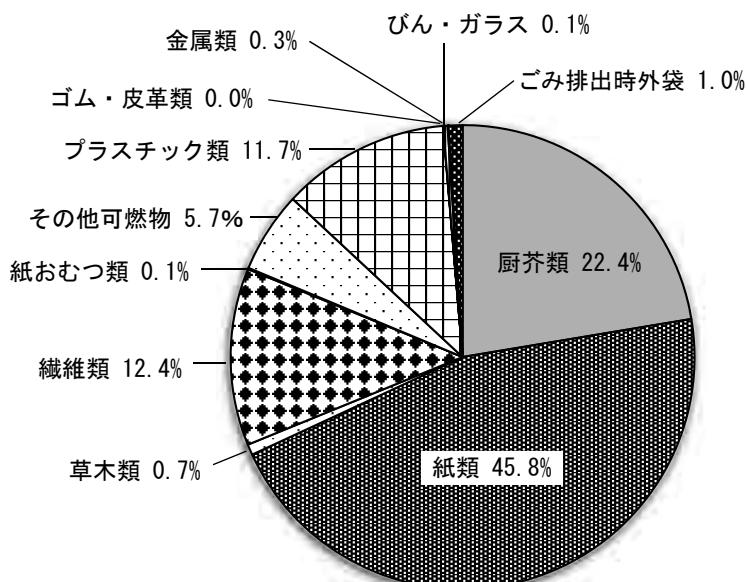
## 7 事業系ごみ

収集したサンプルの中で、事業系有料ごみ処理券が貼られているサンプルと事業系ごみと判断されるものについて調査を行いました。可燃ごみ 189.9kg、不燃ごみ 32.7 kg、資源プラスチック 5.6 kg のサンプルが含まれていました。

事業系ごみの組成は、家庭系ごみと比較してサンプル数が少なく、一つのサンプルの量も少ないために、十分なサンプル量とはいえないため、以下の結果を参考データとして示します。

### (1) 可燃ごみ

事業系の可燃ごみの組成は、紙類の割合が 45.8% と最も高く、次いで厨芥類 (22.4%)、繊維類 (12.4%) の順となっていました。

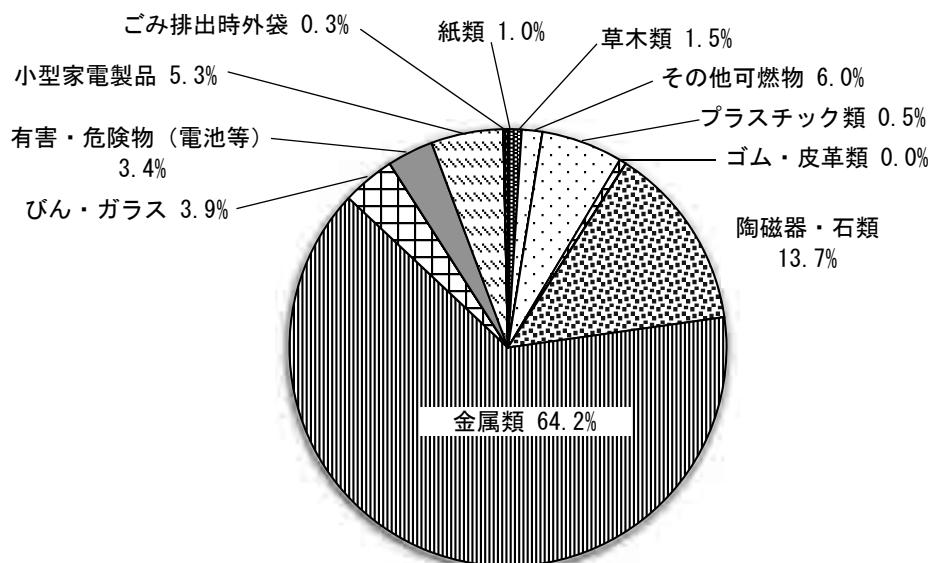


※ P 6 表 1-3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「紙類」は、P 6 表 1-3 の No. 4 から No. 12 の合計。  
※ 0.0% と表示されている品目についても、割合としてはわずかに含まれます。

図 2-18 事業系ごみ（可燃ごみ）の組成

## (2) 不燃ごみ

事業系の不燃ごみの組成は、金属類の割合が 64.2%と最も高く、次いで陶磁器・石類（13.7%）となっていました。



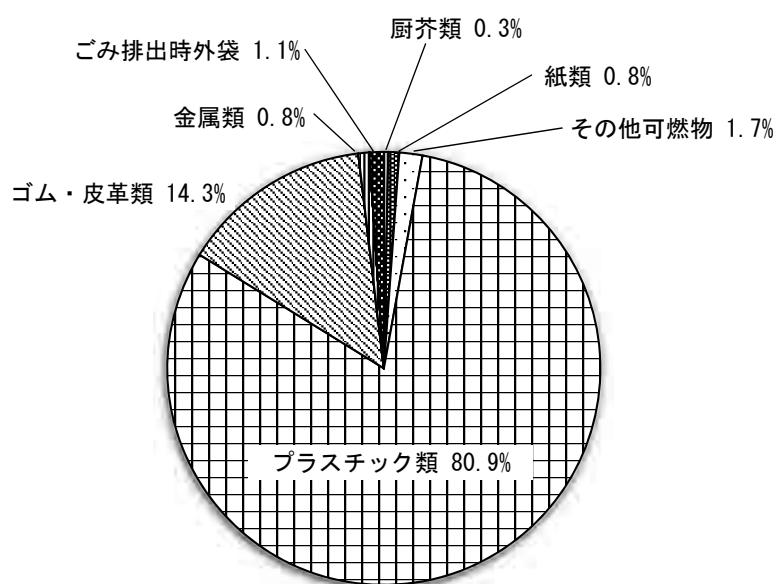
※ P 6 表 1-3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「金属類」は、P 6 表 1-3 の No. 33 から No. 36 の合計。

※ 0.0%と表示されている品目についても、割合としてはわずかに含まれます。

図 2-19 事業系ごみ（不燃ごみ）の組成

## (3) 資源プラスチック

事業系の資源プラスチックの組成は、プラスチック類の割合が 80.9%と最も高く、次いでゴム・皮革類（14.3%）となっていました。



※ P 6 表 1-3 の「種類」による分類。例えば、上図中の「プラスチック類」は、P 6 表 1-3 の No. 17 から No. 30 の合計。

図 2-20 事業系ごみ（資源プラスチック）の組成

## 第3章 組成分析調査写真

### 1 異物混入写真

#### (1) 可燃ごみへの混入物

		
未使用食品（びん・缶入り） (海岸3丁目)	段ボール (海岸3丁目)	資源紙パック (三田1丁目)
		
紙容器包装（汚れなし） (高輪1丁目)	ペットボトル (海岸3丁目)	アルミ缶 (東麻布1丁目)
		
茶色雑びん (海岸3丁目)	ボトル容器の未使用洗剤等 (麻布十番4丁目)	有害・危険物（ライター） (三田5丁目)
		
不燃物 (アルミ缶・資源回収不適なびん・スプレー缶・小型家電・体温計等) (麻布十番4丁目)	不燃物 (スチール缶・金属製品・びん・マグネットシート等) (芝浦3丁目)	不燃物 (びん・中身入り缶・金属製品・割れガラス等) (芝2丁目)

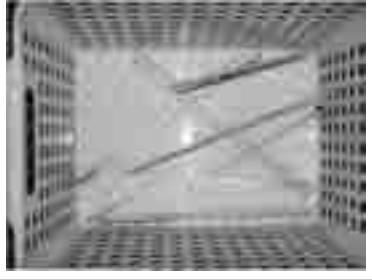
## (2) 不燃ごみへの混入物

		
未使用食品（びん入り） (海岸3丁目)	茶色雑びん (芝2丁目)	プラスチック製品 (芝浦3丁目)

## (3) 資源への混入物

		
未使用食品（缶入り） (三田5丁目)	草木類 (海岸3丁目)	金属製品（灰皿・フォーク） (三田5丁目)
		
資源回収不適なびん (マニキュア等のびん) (三田1丁目)	スプレー缶 (南青山1丁目)	その他不燃 (吸い殻の入った缶) (赤坂9丁目)

#### (4) 資源プラスチックへの混入物

		
未使用食品 (芝浦3丁目)	調理くず (芝2丁目)	資源紙パック (芝2丁目)
		
紙容器包装 (汚れあり) (南青山1丁目)	雑紙 (芝2丁目)	草木類 (割り箸) (南青山1丁目)
		
繊維類 (衣類) (麻布十番4丁目)	紙おむつ類 (三田1丁目)	ゴム・皮革類 (スニーカー) (麻布十番4丁目)
		
その他金属容器 (金属チューブ) (東麻布1丁目)	小型家電製品 (照明) (三田1丁目)	コピー用紙・びん・電球・電池 (赤坂9丁目)

## 2 未使用食品の写真



集合住宅（管理良好）地域



集合住宅(一般的管理)地域



单身集合地域



住商混合地域



### 3 事業系ごみの写真

#### (1) 排出状況

##### ① 事業系有料ごみ処理券が貼られているもの

		
(赤坂 9 丁目)	(東麻布 1 丁目)	(麻布十番 4 丁目)

##### ② 事業系有料ごみ処理券が貼られていないが事業系ごみと思われるもの

		
(南青山 1 丁目)	(麻布十番 4 丁目)	(麻布十番 4 丁目)

#### (2) 異物混入写真

##### ① 可燃ごみへの混入物

		
段ボール (麻布十番 4 丁目)	紙容器包装 (汚れなし) (東麻布 1 丁目)	アルミ缶 (フタ) (赤坂 9 丁目)

##### ② 資源プラスチックへの混入物

	
雑紙 (芝 2 丁目)	その他プラ容器 (汚れあり) (芝 2 丁目)

## 第4章 排出原単位調査結果

可燃ごみは、サンプル収集を2回行ったため、他のごみ種よりサンプル数が多くなっています。

表4-1 サンプル数

(件)

	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	合計
可燃ごみ	28	59	35	28	3	2	155
不燃ごみ	2	8	8	9	1	1	29
資源	9	17	13	14	1	1	55
資源プラスチック	9	22	17	13	2	1	64
合計	48	106	73	64	7	5	303

世帯人数別に、重量を世帯人数と保管日数の積で割り、排出原単位を算出しました。結果を以下に示します。

表4-2 世帯人数別の排出原単位

(g/人・日)

	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
可燃ごみ	477	393	275	275	229	304
不燃ごみ	11	52	13	6	34	13
資源	279	227	83	97	185	122
資源プラスチック	50	46	35	40	23	19
合計	817	718	406	418	471	458

さらに、港区全体の排出原単位を算出するにあたり、算出した世帯人数別の排出原単位に、以下に示す港区の世帯人数別人口割合を掛け合わせました。

表4-3 港区の世帯人数別人口

	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人以上世帯	合計
世帯数	66,932	32,344	18,094	10,537	2,087	493	130,487
人口(人)	66,932	64,688	54,282	42,148	10,435	3,120	241,605
割合(%)	27.7%	26.8%	22.5%	17.4%	4.3%	1.3%	100.0%

出典：平成27（2015）年度国勢調査結果

※ 割合(%)は、1人世帯から6人以上世帯までの人口合計（241,605人）を100%として算出

表4-4 港区全体の排出原単位

(g/人・日)

	平均
可燃ごみ	361
不燃ごみ	23
資源	183
資源プラスチック	42
合計	609

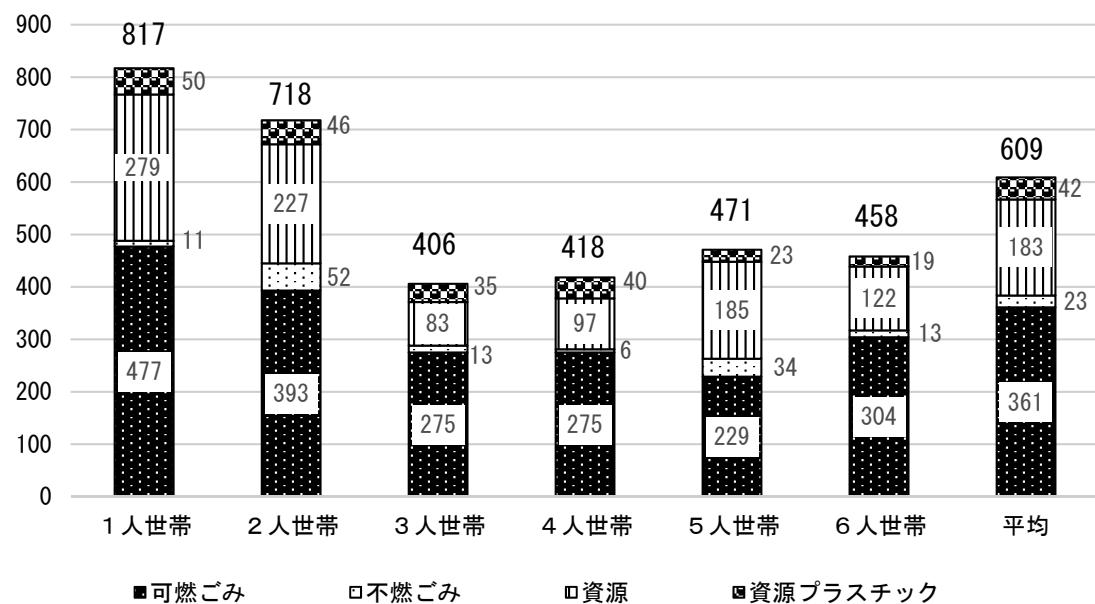


図4-1 港区全体の排出原単位

排出原単位は合計で 609 g/人・日となりました。

【参考】過年度調査結果との比較

(g/人・日)

	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人以上世帯	平均
本調査結果	817	718	406	418	471	458	609
27年度合計	721	512	348	284	242	319	480
25年度合計	838	334	468	345	170	—	500
22年度合計	652	329	342	295	259	—	426
21年度合計	738	564	493	471	469	—	521
20年度合計	807	664	427	415	352	—	482
19年度合計	934	821	716	516	693	—	654

## 第5章 考察

### 1 可燃ごみについて

#### (1) 厨芥類と紙類について

可燃ごみの組成で最も割合が高いのは厨芥類ですが、経年変化をみると今回調査の割合が最も低くなっています。要因としては、発生量の減少（発生抑制）や段ボールコンポスト等のリサイクルの実施、家庭での水切りの実施等による減量が考えられます。食品ロス削減の取組が世界的に注目されており、この状況を生かしてPRを進めることが重要です。

紙類は、厨芥類に次いで多く、約28%含まれていました。IT化の推進により社会全体としてペーパーレス化が進展しており、経年変化でみた時の紙類の減少傾向はそのことの表れとも思われます。厨芥類と異なり紙類は資源として収集しており、徹底して分別すればその割合は更に低くなります。組成を細かくみると、雑紙、雑誌類・書籍類、紙容器包装など、リサイクル可能なものが多くあります。区では紙容器包装を含め「雑紙」としてリサイクルを進めていますが、「雑紙」の更なるPRが重要です。

※「雑紙」は、平成31年2月1日から、名称を「その他再生可能紙」に変更します。

#### (2) プラスチック類について

プラスチック類の組成は約17%と3番目に割合が高くなっています。全国的な動きをみると、プラスチック製容器包装は薄肉化などにより軽量化が図られていますが、全体の使用量はほぼ横ばいになっています。厨芥類や紙類の排出量が減少する中、相対的にプラスチック類の割合が高くなったとも考えられます。

プラスチック類の内訳をみると、その他プラ容器・包装（汚れあり）の割合が高くなっています。汚れを落とす手間がかかるという理由で可燃ごみに入れていることも考えられます。できる限り汚れを落とし、可燃ごみでなく、資源プラスチックとして排出してもらうよう啓発することが重要です。

### (3) 不燃物の混入について

今回の調査でも可燃ごみに含まれている不燃物はわずかであり、不燃物の分別は浸透していると思われます。しかし、割合としては少ないものの、金属類、びん・ガラス等が含まれており、分別排出のPRを継続していく必要があります。

住居形態別にみると、単身住宅地域で混入の割合がやや高くなっています。単身世帯は一定期間の後に転居などで入れ替わることが多いと考えられるため、入居時の説明はもちろん、管理人等による日常の指導が大切になります。



写真：可燃ごみの中に混入していた紙類

左上：雑紙

中上：新聞紙・チラシ

右上：紙容器包装（汚れあり）

中央：雑誌類・書籍類

左下：紙容器包装（汚れなし）

中下：資源紙パック

右下：段ボール

## 2 不燃ごみについて

不燃ごみは可燃ごみと比べ排出量自体が少ないため、同量の異物が混入しても可燃ごみの場合よりも異物混入割合が高くなります。そのため、異物の混入がより目立つのが不燃ごみとなります。

不燃ごみの中には、平均で資源が約18%混入していました。住居形態別にみると、住商混合地域で36.2%、集合住宅（管理良好）地域で19.3%の資源が混入していましたが、戸建住宅地域では6.4%と低くなっています。内訳では、プラスチック類が半分を占めている場合が多く、びん・ガラスや空き缶などの金属類が多い場合もみられました。特に資源の混入割合が高い住商混合地域は注意して見ていく必要があります。



写真：不燃ごみの中に混入していた

草木類（木製品）

### 3 資源について

資源については、混入していた異物はわずかで、概ね正しく分別されていました。このことから、分別方法が正しく普及していることがわかります。

平均では紙類の割合が約 58%で、次にびん・ガラスの割合が約 22%となっていますが、住居形態別にみると、その傾向は異なります。住居形態によって消費行動が異なり、その結果、資源の内容も異なることが想定されます。また、本来資源として分別されるものが可燃ごみや不燃ごみに混入して排出されていることもあります。資源としての分別精度を維持しながら、他のごみに混入している資源を適正に排出していただく必要があります。



写真：資源として排出されたペットボトル  
フタやラベルを外したものと付いたままのものがあるが、概ね正しく分別されている

### 4 資源プラスチックについて

資源プラスチックの中には、平均で可燃物が約 44%混入していました。特に、その他プラ容器・包装（汚れあり）が大半を占めていました。

容器包装プラスチックの洗浄や分別に手間がかかり、汚れたまま排出しているという状況が考えられます。資源プラスチックの分別精度を高めることが課題といえます。



写真：資源プラスチックとして排出されたその他プラ容器・包装（汚れあり）

## 5 厨芥類・未使用食品と食品ロスについて

今回の調査から実施した厨芥類の詳細調査で、食品ロスの実態の把握に努めました。

厳密には、食品ロスは未使用食品、残飯・使い残し、過剰除去となりますが、過剰除去の判断が主観的になることから、それを外した未使用食品と残飯・使い残しを合わせたものを食品ロスとみました。

厨芥類の組成では、未使用食品と残飯、使い残し等がそれぞれ約17%あり、厨芥類の約3割は食べられずに（食べきらざに）捨てられたという結果になりました。これにより、港区全体の食品ロスの量も概ね想定できます。

未使用食品の詳細調査では、家庭の冷蔵庫に入っているような、あらゆる食品・食材等が含まれていました。また、プラスチックの袋等の容器包装に入ったまま廃棄されていたものも多く、中身を出して分別して廃棄するという意識が不足していることも明らかになりました。

食品ロスに関しては、港区においても、「30・10（さんまる・いちまる）運動」やエコ料理教室等の様々な取組を行っています。今回の調査で、食品ロスの量の想定や、内容物が明らかになったことを踏まえ、区民に『もったいない』という意識を持つてもらえるよう、今後の啓発に生かしていく必要があります。



写真：未使用食品

プラスチックの袋やトレーに入れたまま廃棄されている



---

## 資料編

---

## 組成分析調査結果（細分類）

表 可燃ごみの組成（単位：%）

No	種類	分類項目	戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均	
1	厨芥類	未使用食品	4.59%	4.87%	6.14%	7.54%	3.28%	5.28%	
2		残飯、使い残し等	8.27%	5.13%	4.30%	4.31%	4.07%	5.21%	
3		調理くず、過剰除去等	28.11%	20.46%	20.28%	12.16%	19.66%	20.13%	
	厨芥類小計		40.97%	30.45%	30.72%	24.01%	27.01%	30.63%	
4	紙類	容器包装	ダンボール	0.20%	0.84%	0.75%	0.88%	1.40%	
5			資源紙パック	0.67%	1.32%	1.04%	1.86%	1.20%	
6			紙容器包装（汚れなし）	2.53%	5.54%	2.94%	4.82%	3.38%	
7			紙容器包装（汚れあり）	1.67%	1.91%	1.90%	2.93%	2.33%	
8		容器包装以外	新聞紙・チラシ	2.28%	1.05%	1.57%	2.46%	1.71%	
9			雑誌類・書籍類	1.81%	2.33%	5.15%	2.19%	4.30%	
10			雑紙	3.34%	5.05%	6.14%	6.71%	4.93%	
11	オフィス系紙類		0.11%	0.08%	0.03%	0.00%	0.06%	0.06%	
12	その他紙類		10.25%	10.75%	4.58%	11.88%	11.62%	9.82%	
	紙類小計		22.86%	28.85%	24.10%	33.72%	30.92%	28.09%	
13	草木類		3.49%	2.04%	0.83%	1.61%	4.40%	2.47%	
14	繊維類		5.45%	6.43%	9.82%	5.42%	5.43%	6.51%	
15	紙おむつ類		4.18%	4.39%	10.29%	0.81%	3.43%	4.62%	
16	その他可燃物		6.26%	7.85%	4.90%	5.94%	5.28%	6.05%	
17	プラスチック類	容器包装	ペットボトル	0.36%	0.31%	0.30%	0.55%	0.74%	
18			その他のペットボトル	0.10%	0.07%	0.12%	0.05%	0.01%	
19			ボトル容器	0.39%	0.80%	0.48%	0.82%	0.60%	
20			チューブ類	0.17%	0.29%	0.14%	0.43%	0.33%	
21			発泡スチロール	0.09%	0.06%	0.15%	0.01%	0.05%	
22			資源発泡トレイ（白）	0.07%	0.15%	0.12%	0.16%	0.13%	
23			発泡トレイ（色・柄）	0.10%	0.13%	0.10%	0.14%	0.11%	
24			弁当ガラ（汚れなし）	0.06%	0.03%	0.18%	0.01%	0.01%	
25			弁当ガラ（汚れあり）	0.12%	0.57%	0.44%	0.84%	0.76%	
26			その他プラスチック・容器・包装（汚れなし）	0.62%	1.01%	1.19%	1.24%	1.22%	
27			その他プラスチック・容器・包装（汚れあり）	5.74%	6.32%	5.95%	10.41%	7.75%	
28			レジ袋（内袋）	1.41%	1.55%	1.55%	2.47%	1.82%	
29			レジ袋（ごみ）	0.20%	0.34%	0.20%	0.70%	0.60%	
30		容器包装以外	その他プラスチック製品	3.99%	3.78%	4.25%	4.64%	3.40%	
	プラスチック類小計		13.42%	15.42%	15.16%	22.48%	17.56%	16.81%	
31	ゴム・皮革類		0.92%	1.80%	1.74%	2.71%	2.79%	1.99%	
32	陶磁器・石類		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
33	金属類	容器包装	アルミ缶	0.04%	0.10%	0.02%	0.13%	0.38%	
34			スチール缶	0.05%	0.08%	0.04%	0.10%	0.14%	
35			その他金属容器	0.09%	0.06%	0.06%	0.02%	0.06%	
36		容器包装以外	金属製品	0.38%	0.27%	0.12%	0.35%	0.19%	
	金属類小計		0.55%	0.52%	0.23%	0.59%	0.77%	0.53%	
37	びん・ガラス	容器包装	リターナブルびん	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
38			無色雑びん	0.33%	0.14%	0.06%	0.33%	0.31%	
39			茶色雑びん	0.11%	0.13%	0.00%	0.19%	0.14%	
40			その他色雑びん	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%	0.00%	
41			資源回収不適なびん	0.00%	0.21%	0.20%	0.13%	0.08%	
42		容器包装以外	びん・ガラス製品	0.08%	0.11%	0.00%	0.49%	0.04%	
	びん・ガラス小計		0.52%	0.58%	0.25%	1.19%	0.56%	0.62%	
43	土砂・残土・灰		0.02%	0.06%	0.01%	0.00%	0.11%	0.04%	
44	有害・危険物	蛍光管	蛍光管	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%	0.11%	
45			乾電池（筒型）	0.00%	0.04%	0.00%	0.03%	0.12%	
46			乾電池（その他）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
47			スプレー缶	0.00%	0.11%	0.02%	0.09%	0.00%	
48		ライター	0.00%	0.01%	0.00%	0.03%	0.06%	0.02%	
	有害・危険物小計		0.00%	0.17%	0.02%	0.17%	0.28%	0.13%	
49	小型家電製品	区指定9品目	0.02%	0.00%	0.00%	0.09%	0.08%	0.04%	
50		国指定28品目	0.00%	0.08%	0.03%	0.16%	0.00%	0.05%	
51		その他小型家電製品	0.01%	0.05%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	
	小型家電製品小計		0.03%	0.13%	0.03%	0.25%	0.08%	0.11%	
52	その他不燃物		0.20%	0.06%	0.08%	0.03%	0.16%	0.11%	
53	ごみ排出時外袋	レジ袋	0.07%	0.23%	0.73%	0.04%	0.02%	0.22%	
54		プラスチック製の袋	1.03%	0.96%	1.05%	0.99%	1.11%	1.03%	
55		その他	0.02%	0.04%	0.04%	0.04%	0.07%	0.04%	
	ごみ排出時外袋小計		1.12%	1.24%	1.82%	1.08%	1.20%	1.29%	
	合計		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

## 組成分析調査結果（細分類）

表 不燃ごみの組成（単位：%）

No	種類	分類項目	戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均	
1	厨芥類	未使用食品	0.00%	0.00%	0.03%	2.10%	1.25%	0.68%	
2		残飯、使い残し等	0.29%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	0.31%	
3		調理くず、過剰除去等	0.00%	0.99%	0.03%	0.00%	1.25%	0.45%	
	厨芥類小計		0.29%	0.99%	0.07%	2.10%	3.75%	1.44%	
4	紙類	容器包装	ダンボール	0.00%	1.45%	1.10%	1.21%	1.32%	
5			資源紙パック	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	0.25%	
6			紙容器包装（汚れなし）	0.05%	0.30%	0.14%	0.00%	1.27%	
7			紙容器包装（汚れあり）	0.05%	0.00%	0.00%	1.27%	0.26%	
8		容器包装以外	新聞紙・チラシ	0.00%	0.31%	0.34%	0.00%	1.25%	
9			雑誌類・書籍類	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
10			雑紙	0.00%	0.03%	0.08%	0.00%	1.27%	
11			オフィス系紙類	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
12	その他紙類		0.00%	0.11%	0.13%	0.00%	1.25%	0.30%	
	紙類小計		0.10%	2.20%	1.79%	1.21%	11.37%	3.33%	
13	草木類			3.31%	0.63%	0.07%	0.00%	1.25%	
14	繊維類			0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
15	紙おむつ類			0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
16	その他可燃物			0.10%	0.09%	0.09%	0.00%	1.45%	
17	プラスチック類	容器包装	ペットボトル	0.00%	0.00%	0.10%	0.00%	1.26%	
18			その他のペットボトル	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
19			ボトル容器	0.18%	0.84%	0.85%	0.71%	1.25%	
20			チューブ類	0.00%	0.06%	0.00%	0.00%	1.32%	
21			発泡スチロール	0.00%	0.09%	0.03%	0.00%	1.25%	
22			資源発泡トレイ（白）	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	1.25%	
23			発泡トレイ（色・柄）	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	1.25%	
24			弁当ガラ（汚れなし）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
25			弁当ガラ（汚れあり）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
26			その他プラスチック容器・包装（汚れなし）	0.13%	0.54%	0.14%	0.00%	1.25%	
27			その他プラスチック容器・包装（汚れあり）	0.00%	0.99%	0.33%	0.28%	1.25%	
28			レジ袋（内袋）	0.55%	0.14%	0.35%	0.03%	1.25%	
29			レジ袋（ごみ）	0.00%	0.23%	0.00%	0.00%	1.29%	
30		容器包装以外	その他プラスチック製品	2.45%	9.47%	9.63%	7.99%	5.14%	
	プラスチック類小計		3.31%	12.39%	11.47%	9.00%	21.50%	11.53%	
31	ゴム・皮革類			0.08%	0.21%	1.27%	0.00%	1.25%	
32	陶磁器・石類			26.02%	21.16%	3.00%	5.54%	7.65%	
33	金属類	容器包装	アルミ缶	0.15%	0.06%	0.14%	0.19%	1.37%	
34			スチール缶	0.62%	3.46%	2.68%	0.09%	1.36%	
35		容器包装以外	その他金属容器	0.11%	0.00%	0.00%	0.00%	1.57%	
36			金属製品	28.05%	13.94%	27.88%	36.94%	6.23%	
	金属類小計		28.93%	17.46%	30.70%	37.22%	10.53%	24.97%	
37	びん・ガラス	容器包装	リターナブルびん	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.25%	
38			無色雑びん	0.74%	0.00%	0.00%	0.96%	1.43%	
39			茶色雑びん	0.96%	0.38%	0.00%	0.31%	1.30%	
40			その他色雑びん	0.61%	1.91%	0.00%	0.00%	1.58%	
41			資源回収不適なびん	1.05%	1.47%	6.38%	1.65%	3.35%	
42		容器包装以外	びん・ガラス製品	3.73%	13.43%	5.90%	2.66%	3.55%	
	びん・ガラス小計		7.09%	17.20%	12.28%	5.59%	12.46%	10.92%	
43	土砂・残土・灰			0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.26%	
44	有害・危険物	有害物	蛍光管	0.54%	4.60%	2.64%	3.19%	1.39%	
45			乾電池（筒型）	12.23%	1.32%	6.15%	0.28%	1.84%	
46			乾電池（その他）	0.00%	0.03%	0.15%	0.43%	1.25%	
47			スプレー缶	4.29%	5.31%	2.93%	8.23%	2.29%	
48		危険物	ライター	0.00%	0.12%	0.27%	0.03%	1.27%	
	有害・危険物小計		17.05%	11.38%	12.14%	12.15%	8.04%	12.15%	
49			区指定9品目	4.54%	3.48%	0.97%	0.00%	1.83%	
50	小型家電製品	小型家電製品	国指定28品目	0.13%	1.23%	14.52%	2.53%	5.16%	
51			その他小型家電製品	4.67%	6.58%	0.50%	0.75%	1.25%	
	小型家電製品小計		9.34%	11.30%	15.99%	3.28%	8.23%	9.63%	
52	その他不燃物			2.40%	4.27%	8.85%	23.14%	4.45%	
53	ごみ排出時外袋	レジ袋		0.05%	0.00%	0.38%	0.34%	1.35%	
54		プラスチック製の袋	プラスチック製の袋	1.58%	0.72%	1.91%	0.44%	1.63%	
55			その他	0.33%	0.00%	0.00%	0.00%	1.34%	
	ごみ排出時外袋小計		1.97%	0.72%	2.29%	0.77%	4.31%	2.01%	
	合計		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

## 組成分析調査結果（細分類）

表 資源の組成（単位：%）

No	種類	分類項目	戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的管理)	単身集合	住商混合	平均
1	厨芥類	未使用食品	0.00%	0.00%	0.02%	2.09%	0.00%	0.42%
2		残飯、使い残し等	0.00%	0.00%	0.00%	0.56%	0.00%	0.11%
3		調理くず、過剰除去等	0.00%	0.00%	0.00%	0.09%	0.00%	0.02%
	厨芥類小計		0.00%	0.00%	0.02%	2.74%	0.00%	0.55%
4	紙類	容器包装	ダンボール	20.28%	17.25%	15.88%	34.66%	35.74%
5			資源紙パック	0.18%	0.00%	0.33%	0.02%	0.14%
6			紙容器包装（汚れなし）	5.59%	1.29%	1.96%	0.62%	1.14%
7			紙容器包装（汚れあり）	0.00%	0.00%	0.00%	0.04%	0.03%
8		容器包装以外	新聞紙・チラシ	43.71%	11.16%	3.91%	7.35%	19.95%
9			雑誌類・書籍類	10.98%	12.63%	10.84%	9.59%	13.36%
10			雑紙	1.99%	3.24%	1.53%	0.29%	2.80%
11			オフィス系紙類	0.00%	0.11%	0.00%	0.09%	0.00%
12			その他紙類	0.02%	0.01%	0.02%	0.15%	0.01%
	紙類小計		82.74%	45.69%	34.47%	52.82%	73.19%	57.78%
13	草木類		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
14	繊維類		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
15	紙おむつ類		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
16	その他可燃物		0.00%	0.00%	0.00%	0.04%	0.00%	0.01%
17	プラスチック類	容器包装	ペットボトル	5.04%	16.82%	23.32%	6.36%	10.07%
18			その他のペットボトル	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
19			ボトル容器	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
20			チューブ類	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
21			発泡スチロール	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
22			資源発泡トレイ（白）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
23			発泡トレイ（色・柄）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
24			弁当ガラ（汚れなし）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
25			弁当ガラ（汚れあり）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
26			その他プラスチック・包装（汚れなし）	0.00%	0.00%	0.21%	0.03%	0.02%
27			その他プラスチック・包装（汚れあり）	0.04%	0.08%	0.00%	0.02%	0.01%
28			レジ袋（内袋）	0.00%	0.03%	0.02%	0.00%	0.00%
29			レジ袋（ごみ）	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%
30		容器包装以外	その他プラスチック製品	0.03%	0.29%	0.01%	0.14%	0.16%
	プラスチック類小計		5.12%	17.22%	23.54%	6.56%	10.28%	12.54%
31	ゴム・皮革類		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
32	陶磁器・石類		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
33	金属類	容器包装	アルミ缶	1.29%	0.69%	6.55%	7.45%	4.50%
34			スチール缶	1.06%	2.90%	3.52%	1.19%	1.37%
35			その他金属容器	0.61%	0.00%	0.00%	0.00%	0.16%
36		容器包装以外	金属製品	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%
	金属類小計		2.97%	3.59%	10.06%	8.70%	6.05%	6.28%
37	びん・ガラス	容器包装	リターナブルびん	0.51%	0.00%	3.32%	0.00%	1.08%
38			無色雑びん	1.31%	14.01%	12.68%	10.01%	3.84%
39			茶色雑びん	1.31%	4.46%	10.16%	5.79%	2.17%
40			その他色雑びん	4.04%	14.49%	5.57%	11.73%	2.02%
41			資源回収不適なびん	1.27%	0.42%	0.00%	1.13%	0.00%
42		容器包装以外	びん・ガラス製品	0.00%	0.00%	0.00%	0.09%	0.41%
	びん・ガラス小計		8.44%	33.37%	31.74%	28.75%	9.51%	22.36%
43	土砂・残土・灰		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
44	有害・危険物	有害・危険物	蛍光管	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
45			乾電池（筒型）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
46			乾電池（その他）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
47			スプレー缶	0.09%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%
48			ライター	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
	有害・危険物小計		0.09%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.02%
49	小型家電製品	区指定9品目	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
50		国指定28品目	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
51		その他小型家電製品	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
		小型家電製品小計		0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
52	その他不燃物		0.00%	0.00%	0.00%	0.04%	0.24%	0.05%
53	ごみ排出時外袋	レジ袋	0.06%	0.00%	0.02%	0.00%	0.02%	0.02%
54		プラスチック製の袋	0.42%	0.13%	0.01%	0.11%	0.64%	0.26%
55		その他	0.15%	0.00%	0.12%	0.24%	0.07%	0.12%
	ごみ排出時外袋小計		0.63%	0.13%	0.16%	0.35%	0.73%	0.40%
	合計		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

## 組成分析調査結果（細分類）

表 資源プラスチックの組成（単位：%）

No	種類	分類項目	戸建住宅	集合住宅 (管理良好)	集合住宅 (一般的な管理)	単身集合	住商混合	平均	
1	厨芥類	未使用食品	0.00%	0.13%	0.38%	0.92%	0.00%	0.29%	
2		残飯、使い残し等	0.51%	0.81%	3.80%	0.00%	0.32%	1.09%	
3		調理くず、過剰除去等	0.00%	5.65%	3.07%	2.30%	0.57%	2.32%	
	厨芥類小計		0.51%	6.59%	7.26%	3.23%	0.89%	3.70%	
4	紙類	容器包装	ダンボール	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
5			資源紙パック	0.00%	0.81%	0.35%	0.13%	0.00%	
6			紙容器包装（汚れなし）	0.00%	0.81%	0.66%	0.04%	0.77%	
7			紙容器包装（汚れあり）	0.60%	0.44%	0.23%	1.25%	0.14%	
8		容器包装以外	新聞紙・チラシ	0.00%	0.85%	0.27%	0.00%	0.14%	
9			雑誌類・書籍類	0.00%	0.97%	0.00%	0.00%	0.19%	
10			雑紙	0.08%	0.22%	1.37%	0.23%	0.04%	
11			オフィス系紙類	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
12	その他紙類		0.11%	2.08%	4.11%	0.61%	0.30%	1.44%	
	紙類小計		0.79%	6.19%	6.98%	2.26%	1.39%	3.52%	
13	草木類			0.19%	0.09%	0.10%	0.04%	0.11%	
14	繊維類			0.21%	0.13%	19.59%	0.00%	0.00%	
15	紙おむつ類			0.00%	1.76%	0.40%	0.00%	0.43%	
16	その他可燃物			1.54%	0.91%	0.76%	1.02%	0.31%	
17	プラスチック類	容器包装	ペットボトル	0.50%	0.49%	0.62%	1.01%	0.32%	
18			その他のペットボトル	0.23%	0.22%	0.07%	0.00%	0.10%	
19			ボトル容器	7.28%	4.84%	3.30%	17.80%	5.80%	
20			チューブ類	0.39%	0.52%	0.51%	0.98%	0.52%	
21			発泡スチロール	1.76%	1.09%	0.11%	2.31%	0.53%	
22			資源発泡トレイ（白）	1.36%	1.00%	1.25%	0.85%	0.88%	
23			発泡トレイ（色・柄）	1.33%	0.73%	1.03%	0.51%	0.98%	
24			弁当ガラ（汚れなし）	0.00%	0.35%	0.04%	0.00%	0.08%	
25			弁当ガラ（汚れあり）	2.68%	2.66%	0.53%	3.50%	2.07%	
26			その他プラ容器・包装（汚れなし）	9.07%	10.66%	6.88%	12.07%	15.81%	
27			その他プラ容器・包装（汚れあり）	33.58%	30.37%	31.85%	24.32%	28.07%	
28			レジ袋（内袋）	1.73%	1.54%	1.40%	1.81%	2.30%	
29			レジ袋（ごみ）	1.07%	1.14%	1.75%	1.49%	3.12%	
30		容器包装以外	その他プラスチック製品	30.97%	21.70%	8.90%	15.39%	31.64%	
	プラスチック類小計		91.95%	77.32%	58.22%	82.03%	92.02%	80.31%	
31	ゴム・皮革類			0.03%	0.09%	3.16%	0.15%	0.18%	
32	陶磁器・石類			0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
33	金属類	容器包装	アルミ缶	0.00%	0.00%	0.00%	0.30%	0.00%	
34			スチール缶	0.03%	0.00%	0.00%	0.59%	0.00%	
35			その他金属容器	0.15%	0.00%	0.02%	0.00%	0.00%	
36		容器包装以外	金属製品	0.22%	0.40%	0.11%	0.51%	0.28%	
	金属類小計		0.40%	0.40%	0.13%	1.40%	0.28%	0.52%	
37	びん・ガラス	容器包装	リターナブルびん	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
38			無色雑びん	0.00%	0.00%	0.00%	1.93%	0.00%	
39			茶色雑びん	0.00%	0.00%	0.00%	2.17%	0.49%	
40			その他色雑びん	0.00%	0.00%	0.00%	0.84%	0.00%	
41			資源回収不適なびん	0.00%	0.13%	0.00%	0.00%	0.00%	
42		容器包装以外	びん・ガラス製品	0.00%	0.04%	0.00%	0.00%	0.01%	
	びん・ガラス小計		0.00%	0.18%	0.00%	4.93%	0.49%	1.12%	
43	土砂・残土・灰			0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
44	有害・危険物	蛍光管	蛍光管	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
45			乾電池（筒型）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.10%	
46			乾電池（その他）	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
47			スプレー缶	0.00%	0.00%	0.00%	1.65%	0.00%	
48		ライター	0.14%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	
	有害・危険物小計		0.14%	0.00%	0.00%	1.65%	0.10%	0.38%	
49	小型家電製品	区指定9品目	0.07%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	
50		国指定28品目	0.00%	1.77%	0.00%	0.00%	0.00%	0.35%	
51		その他小型家電製品	0.00%	0.27%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%	
	小型家電製品小計		0.07%	2.04%	0.00%	0.00%	0.00%	0.42%	
52	その他不燃物			0.00%	0.00%	0.00%	0.98%	0.00%	
53	ごみ排出時外袋	レジ袋	0.25%	1.55%	0.05%	0.09%	1.00%	0.59%	
54		プラスチック製の袋	3.91%	2.18%	3.35%	2.22%	3.21%	2.97%	
55		その他	0.00%	0.59%	0.00%	0.00%	0.00%	0.12%	
	ごみ排出時外袋小計		4.16%	4.32%	3.40%	2.31%	4.20%	3.68%	
	合計		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

## 組成分析調査結果（細分類）

表 事業系ごみの組成（単位：%）

No	種類	分類項目	可燃ごみ	不燃ごみ	資源プラスチック
1	厨芥類	未使用食品	3.01%	0.00%	0.32%
2		残飯、使い残し等	15.17%	0.00%	0.00%
3		調理くず、過剰除去等	4.27%	0.00%	0.00%
		厨芥類小計	22.44%	0.00%	0.32%
4	紙類	ダンボール	1.02%	0.21%	0.00%
5		資源紙パック	0.61%	0.00%	0.00%
6		紙容器包装（汚れなし）	2.87%	0.03%	0.00%
7		紙容器包装（汚れあり）	1.43%	0.03%	0.00%
8		新聞紙・チラシ	1.71%	0.73%	0.00%
9		雑誌類・書籍類	3.29%	0.00%	0.00%
10		雑紙	9.21%	0.00%	0.50%
11		オフィス系紙類	9.64%	0.00%	0.00%
12		その他紙類	15.97%	0.00%	0.32%
	紙類小計		45.75%	1.01%	0.82%
13	草木類		0.65%	1.53%	0.00%
14	繊維類		12.40%	0.00%	0.00%
15	紙おむつ類		0.09%	0.00%	0.00%
16	その他可燃物		5.66%	6.01%	1.72%
17	プラスチック類	ペットボトル	0.43%	0.00%	0.00%
18		その他のペットボトル	0.00%	0.00%	0.00%
19		ボトル容器	0.20%	0.00%	5.22%
20		チューブ類	0.23%	0.00%	0.45%
21		発泡スチロール	0.00%	0.00%	3.14%
22		資源発泡トレイ（白）	0.03%	0.00%	0.00%
23		発泡トレイ（色・柄）	0.00%	0.00%	0.00%
24		弁当ガラ（汚れなし）	0.00%	0.00%	0.00%
25		弁当ガラ（汚れあり）	0.61%	0.00%	2.60%
26		その他プラス容器・包装（汚れなし）	0.54%	0.03%	13.21%
27		その他プラス容器・包装（汚れあり）	3.42%	0.00%	32.85%
28		レジ袋（内袋）	0.56%	0.14%	2.09%
29		レジ袋（ごみ）	0.19%	0.00%	1.02%
30		容器包装以外 その他プラスチック製品	5.45%	0.33%	20.35%
	プラスチック類小計		11.65%	0.51%	80.94%
31	ゴム・皮革類		0.02%	0.03%	14.30%
32	陶磁器・石類		0.00%	13.68%	0.00%
33	金属類	アルミ缶	0.00%	0.16%	0.00%
34		スチール缶	0.11%	1.11%	0.00%
35		その他金属容器	0.06%	57.97%	0.50%
36		金属製品	0.14%	4.99%	0.32%
	金属類小計		0.31%	64.23%	0.82%
37	びん・ガラス	リターナブルびん	0.00%	0.00%	0.00%
38		無色雜びん	0.00%	0.00%	0.00%
39		茶色雜びん	0.00%	0.00%	0.00%
40		その他色雜びん	0.00%	0.00%	0.00%
41		資源回収不適なびん	0.07%	1.98%	0.00%
42		びん・ガラス製品	0.00%	1.92%	0.00%
	びん・ガラス小計		0.07%	3.90%	0.00%
43	土砂・残土・灰		0.00%	0.00%	0.00%
44	有害・危険物	蛍光管	0.00%	0.43%	0.00%
45		乾電池（筒型）	0.00%	0.48%	0.00%
46		乾電池（その他）	0.00%	0.00%	0.00%
47		スプレー缶	0.00%	2.50%	0.00%
48		ライター	0.00%	0.00%	0.00%
	有害・危険物小計		0.00%	3.42%	0.00%
49	小型家電製品	区指定9品目	0.00%	0.14%	0.00%
50		国指定28品目	0.00%	5.20%	0.00%
51		その他小型家電製品	0.00%	0.00%	0.00%
	小型家電製品小計		0.00%	5.34%	0.00%
52	その他不燃物		0.00%	0.00%	0.00%
53	ごみ排出時外袋	レジ袋	0.01%	0.17%	0.00%
54		プラスチック製の袋	0.95%	0.17%	1.07%
55		その他	0.00%	0.00%	0.00%
	ごみ排出時外袋小計		0.96%	0.34%	1.07%
	合計		100.00%	100.00%	100.00%

## 港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも眞の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つこどもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和 60 年 8 月 15 日

港 区

刊行物発行番号 30234-5651

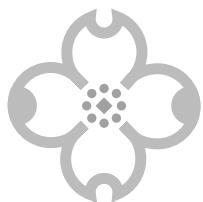
港区ごみ排出実態調査報告書（平成 30 年度）

平成 31 年（2019 年）1 月発行

編 集： 港区環境リサイクル支援部みなとリサイクル清掃事務所  
〒108-0075 東京都港区港南 3-9-59  
電話 03-3450-8025

受 託： 株式会社ダイナックス都市環境研究所  
電話 03-3580-8221

区の木

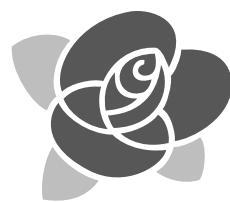


ハナミズキ

区の花



アジサイ



バラ



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。  
この印刷物は、古紙を活用した再生紙を使用しています。